

**ごみ処理及び生活排水処理に関する市民アンケート
報告書**

平成２９年３月

橋 本 市

【 も く じ 】

I 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査方法	1
3. 回収結果	1
4. 回答者について	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	3
(3) 家族構成	4
(4) 住居形態	5
(5) 世帯人数	6
(6) 職業等	7
(7) 住居場所	8
(8) 居住年数	9
II 調査結果	10
1. 環境にやさしい行動（問 1）	10
2. ごみ減量の取組み（問 2）	12
3. 再使用（リユース）や再生利用（リサイクル）の取組み（問 3）	14
4. スーパーなどの店頭回収（問 4）	16
5. その他プラ製容器包装の分別（問 5）	17
6. ペットボトルの分別（問 6）	19
7. 生ごみ堆肥化・減量化の取組（問 7）	21
8. 可燃ごみの収集回数（問 8）	24
9. 可燃ごみの排出頻度（問 9）	27
10. 可燃ごみの排出量（問 10）	28
11. 「可燃ごみの全市週 1 回収集」の取組（問 11）	29
12. ごみの出す場所（問 12）	30
13. ごみ分別の理解度（問 13）	33
14. ごみ分別の状況（問 14）	34
15. 分別しにくいごみ種類（問 15）	36
16. 汚れた食器等の処理方法（問 16）	40
17. 使用済みてんぷら油の処理方法（問 17）	41
18. 生活雑排水処理の考え方（問 18）	43
19. 生活雑排水等の処理方法（問 19）	44
20. 生活雑排水に関して気をつけていること（問 20）	46
21. 下水道の整備について（問 21）	48

22. 今後の下水道整備の考え方（問 22）	49
23. ごみや生活排水に関する意見（自由回答）	50
Ⅲ 調査結果に関する考察	58

I 調査概要

1. 調査目的

橋本市では、『「もったいない」と「ごみの3R」を推進する循環型社会のまち—はしもと—』の基本理念を基に、3R（発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル））と適正処理に積極的に取り組んでいる。

この市調査においては、3Rや適正処理の推進に関する意識やニーズなど、市民の方々がごみの減量やリサイクルについてどのように考えておられるかを把握し、今後のさまざまな関連計画の作成や取組施策への実施に反映させるために調査するものである。

2. 調査方法

- | | |
|----------|---|
| (1) 調査区域 | 橋本市全域 |
| (2) 調査対象 | 18歳以上の橋本市民 1,591 人 |
| (3) 抽出方法 | 住民基本台帳より無作為抽出 |
| (4) 調査方法 | 郵送配布—郵送回収法 |
| (5) 調査期間 | 平成 28 年 8 月 26 日～9 月 9 日 |
| (6) 調査項目 | ①属性
②環境に優しい行動について
③ごみを減量するための取組について
④再使用（リユース）や再生利用（リサイクル）の取組について
⑤生ごみ堆肥化・減量化の取組について
⑥可燃ごみについて
⑦ごみ収集の効率化や合理化について
⑧ごみの分別について
⑨川や海をきれいに保つための取組について
⑩生活排水処理について
⑪下水道事業について
⑫ごみや生活排水に関する意見 |

3. 回収結果

- | | |
|---------|---------------------|
| (1) 対象数 | 1,581 件（宛名不在等 10 件） |
| (2) 回収数 | 719 件 |
| (3) 回収率 | 45.5% |

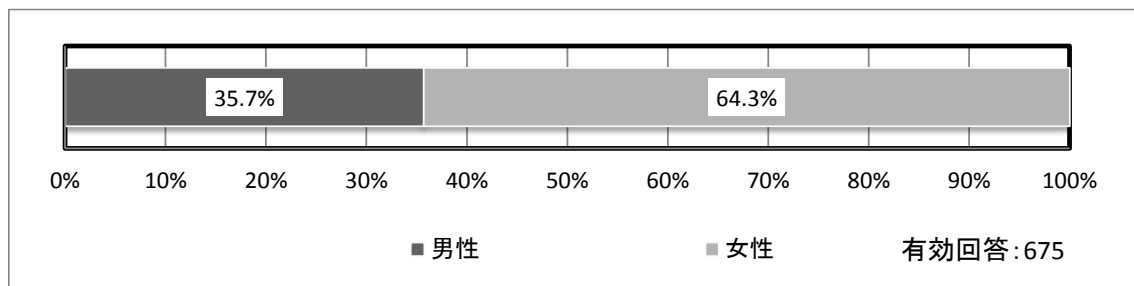
調査の結果を次頁以降に示す。調査結果についての構成比は、有効回答件数に対する回答数の割合とした。

4. 回答者について

(1) 性別

回答者の性別は男性 35.7%、女性 64.3%であった。

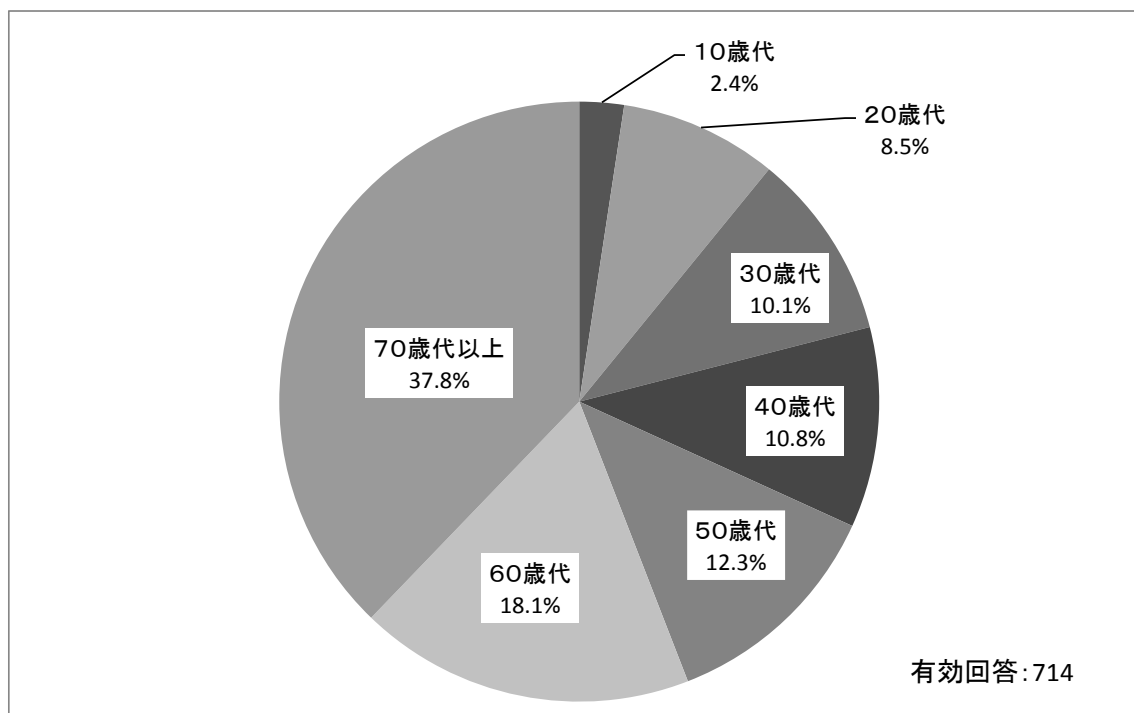
回答者の性別	回答数	構成比
1 男性	241	35.7%
2 女性	434	64.3%
計	675	100.0%
3 無回答・無効	44	—
合計	719	—



(2) 年齢

回答者の年齢は、70 歳代以上が 37.8%と最も多く、次いで 60 歳代が 18.1%、50 歳代が 12.3%となっており、60 歳代以上の回答者が 6 割以上占めている。

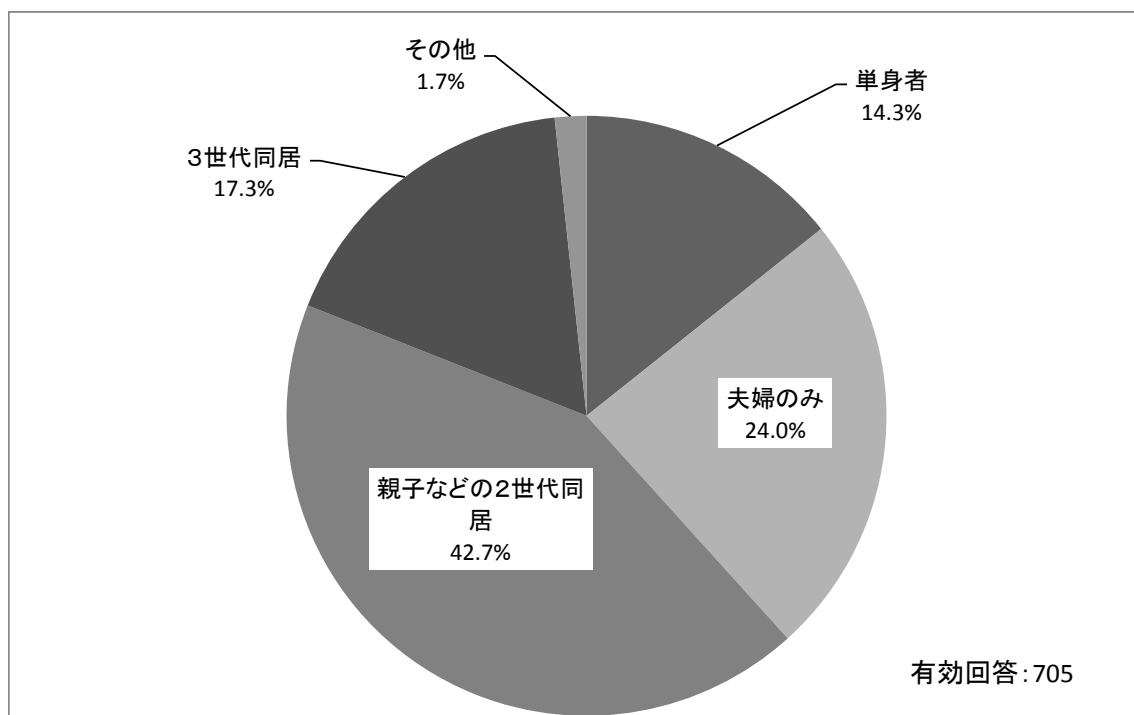
回答者の年齢	回答数	構成比
1 10 歳代	18	2.4%
2 20 歳代	61	8.5%
3 30 歳代	72	10.1%
4 40 歳代	77	10.8%
5 50 歳代	87	12.3%
6 60 歳代	129	18.1%
7 70 歳代以上	270	37.8%
計	714	100.0%
8 無回答・無効	5	—
合計	719	—



(3) 家族構成

回答者の家族構成は、親子などの2世帯同居が42.7%と最も多く、次いで夫婦のみが24.0%、3世代同居（親、子どもと孫）が17.3%となっている。

回答者の家族構成	回答数	構成比
1 単身者	101	14.3%
2 夫婦のみ	169	24.0%
3 親子などの2世帯同居	301	42.7%
4 3世代同居（親、子どもと孫）	122	17.3%
5 その他	12	1.7%
計	705	100.0%
6 無回答・無効	14	—
合計	719	—



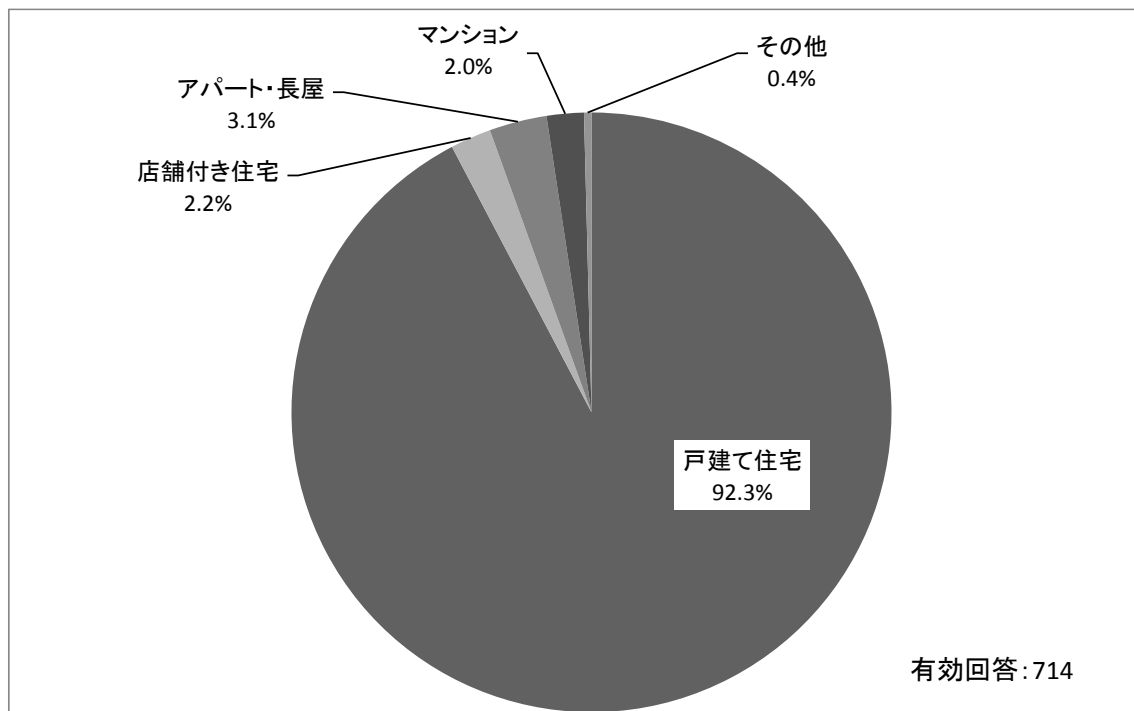
【 5. その他 】

- 4世代同居(4)
- 姉妹同居
- 無回答(7)

(4) 住居形態

回答者の住居形態は、戸建て住宅が 92.3%と最も多く、9 割以上を占めている。

住居形態	回答数	構成比
1 戸建て住宅	659	92.3%
2 店舗付き住宅	16	2.2%
3 アパート・長屋	22	3.1%
4 マンション	14	2.0%
5 その他	3	0.4%
計	714	100.0%
6 無回答・無効	5	—
合計	719	—



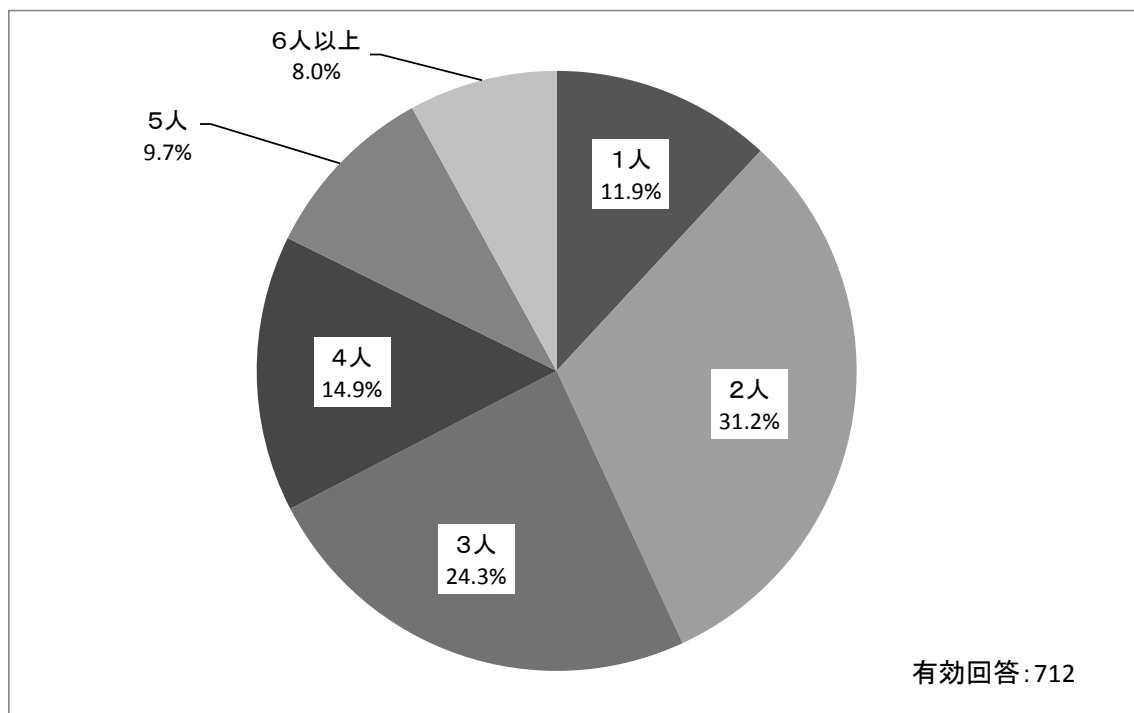
【 5. その他 】

- 高齢者専用施設に入っている
- 入院中
- 無回答

(5) 世帯人数

回答者の世帯人数は、2人が31.2%と最も多く、次いで3人が24.3%、4人が14.9%となっている。

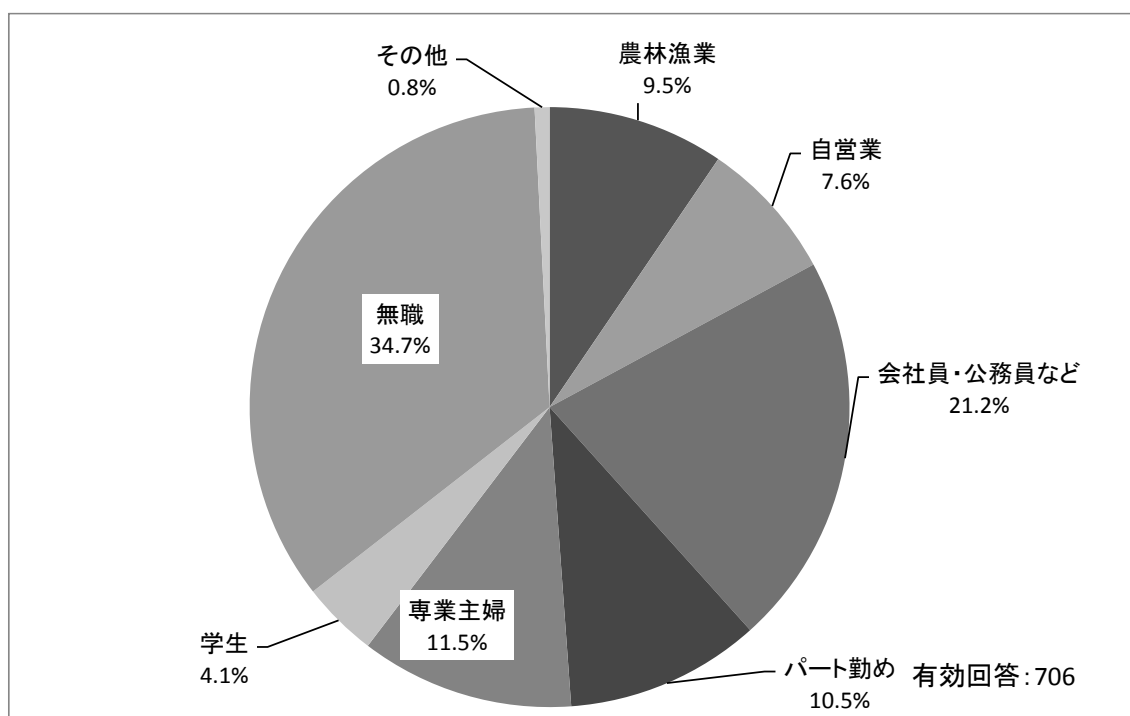
世帯人数	回答数	構成比
1 1人	85	11.9%
2 2人	222	31.2%
3 3人	173	24.3%
4 4人	106	14.9%
5 5人	69	9.7%
6 6人以上	57	8.0%
計	712	100.0%
7 無回答・無効	7	—
合計	719	—



(6) 職業等

回答者の職業等は、無職が 34.7%と最も多く、次いで会社員・公務員などが 21.2%、専業主婦が 11.5%となっている。

職業等	回答数	構成比
1 農林漁業	67	9.5%
2 自営業	54	7.6%
3 会社員・公務員など	150	21.2%
4 パート勤め	74	10.5%
5 専業主婦	81	11.5%
6 学生	29	4.1%
7 無職	245	34.7%
8 その他	6	0.8%
計	706	100.0%
9 無回答・無効	13	—
合計	719	—



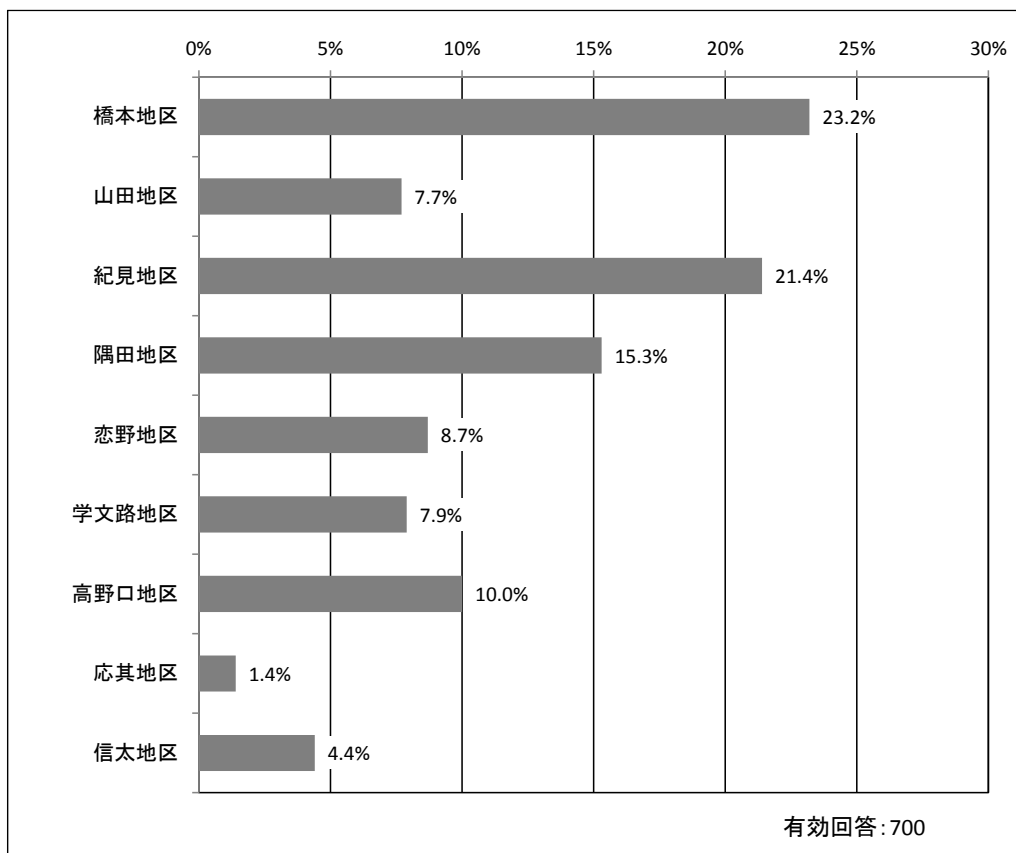
【 8. その他 】

- 家事手伝い
- アルバイト
- 無回答(4)

(7) 住居場所

回答者の住居場所は、橋本地区が 23.2%と最も多く、次いで紀見地区が 21.4%、隅田地区が 15.3%となっている。

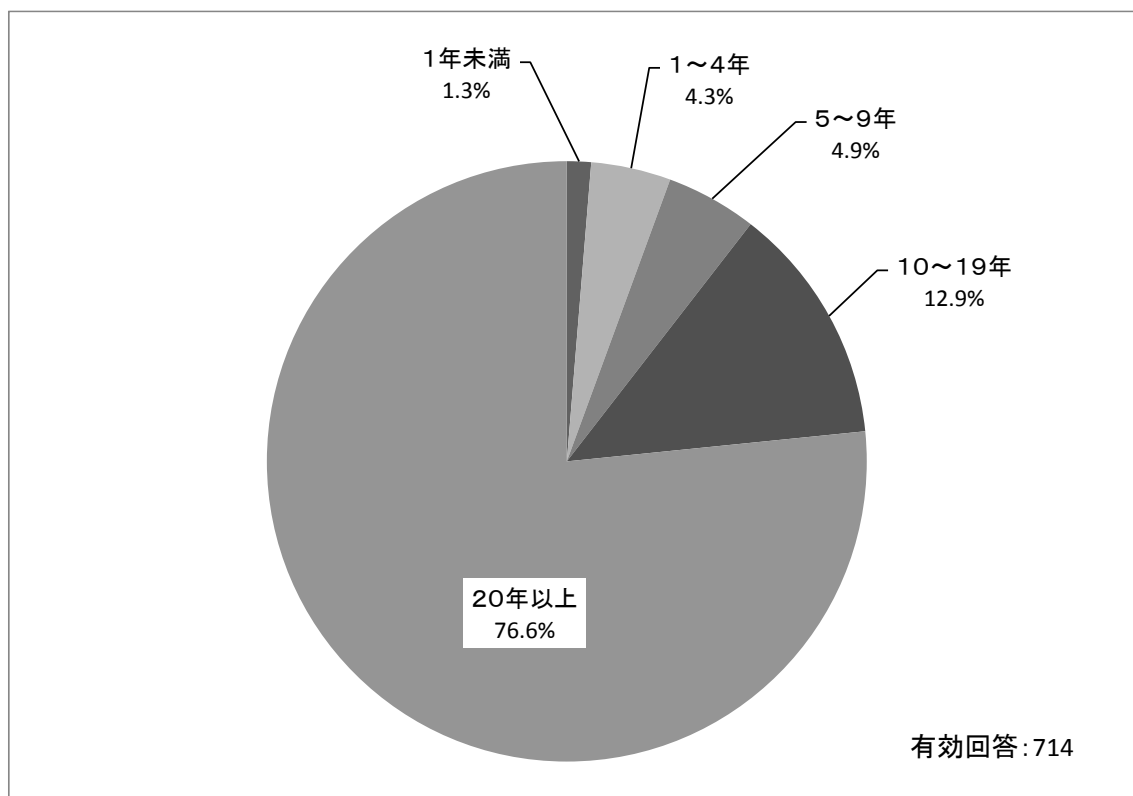
現住所	回答数	構成比
1 橋本地区	162	23.2%
2 山田地区	54	7.7%
3 紀見地区	150	21.4%
4 隅田地区	107	15.3%
5 恋野地区	61	8.7%
6 学文路地区	55	7.9%
7 高野口地区	70	10.0%
8 応其地区	10	1.4%
9 信太地区	31	4.4%
計	700	100.0%
24 無回答・無効	19	—
合計	719	—



(8) 居住年数

回答者の居住年数は、20年以上が76.6%と最も多く、次いで10～19年が12.9%となっている。20年以上住んでいる市民が全体の7割以上を占めていた。

居住年数	回答数	構成比
1 1年未満	9	1.3%
2 1～4年	31	4.3%
3 5～9年	35	4.9%
4 10～19年	92	12.9%
5 20年以上	547	76.6%
計	714	100.0%
6 無回答・無効	5	—
合計	719	—



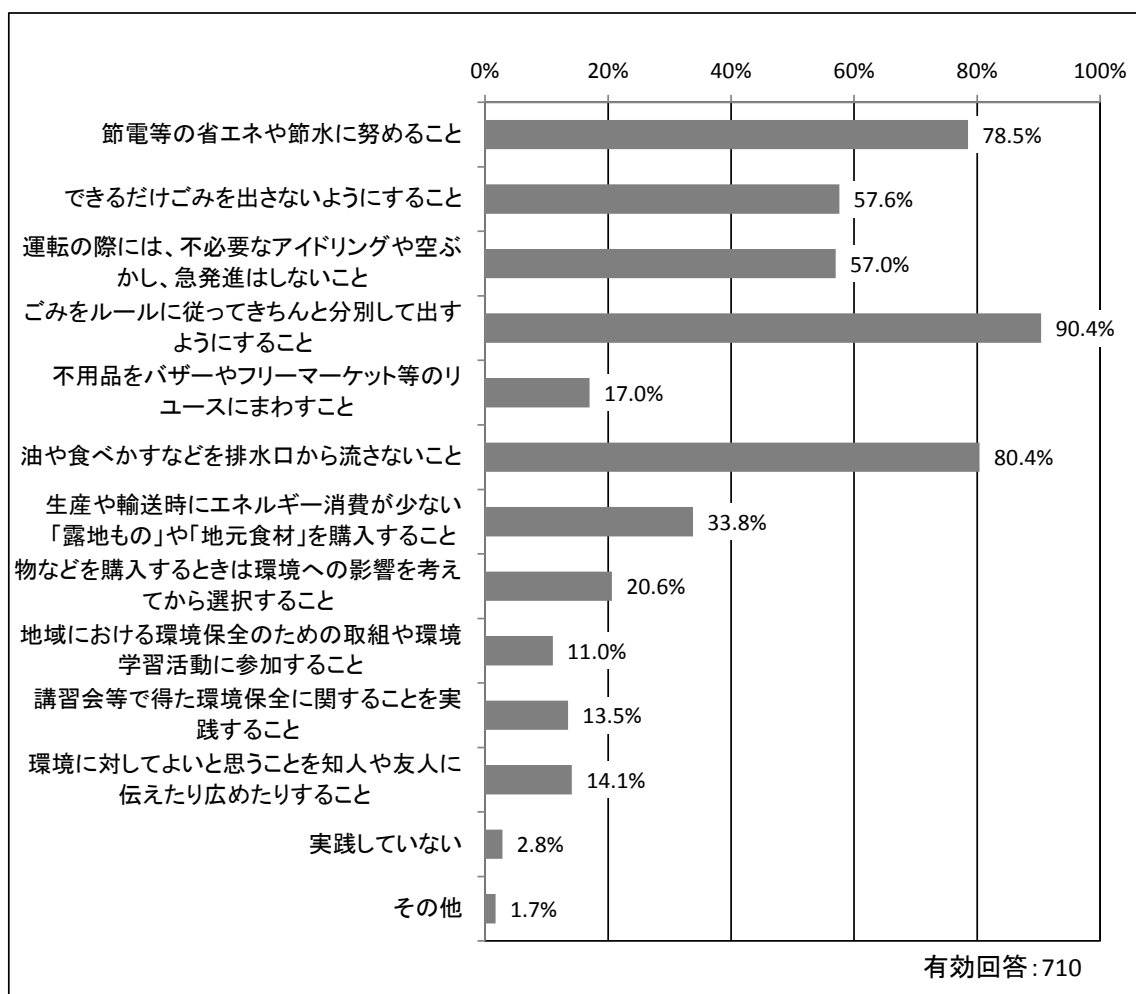
Ⅱ 調査結果

1. 環境にやさしい行動（問1）

問1：あなたは、環境にやさしい行動を実践していますか。（複数回答）

環境にやさしい行動の実践については、「ごみをルールに従ってきちんと分別して出すようにすること」が90.4%と最も多く、次いで「油や食べかすなどを排水口から流さないこと」が80.4%、「節電等の省エネや節水に努めること」が78.5%となっている。

問1	回答数 (複数回答)	構成比
1 節電等の省エネや節水に努めること	557	78.5%
2 できるだけごみを出さないようにすること	409	57.6%
3 運転の際には、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしないこと	405	57.0%
4 ごみをルールに従ってきちんと分別して出すようにすること	642	90.4%
5 不用品をバザーやフリーマーケット等のリユースにまわすこと	121	17.0%
6 油や食べかすなどを排水口から流さないこと	571	80.4%
7 生産や輸送時にエネルギー消費が少ない「露地もの」や「地元食材」を購入すること	240	33.8%
8 物などを購入するときは環境への影響を考えてから選択すること	146	20.6%
9 地域における環境保全のための取組や環境学習活動に参加すること	78	11.0%
10 講習会等で得た環境保全に関することを実践すること	96	13.5%
11 環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりすること	100	14.1%
12 実践していない	20	2.8%
13 その他	12	1.7%
有効回答数	710	—
14 無回答・無効	9	—
合計	719	—



【 13. その他 】

- エコバックを使用(2)
- 仕事で実施している。
- 過剰包装のものは買わない。レジ袋は使わない。
- 古紙・古着は月1回に出す。
- 地区近辺公園などのごみ拾いをしている。
- 周りのごみを持ち帰っている。
- 生ごみはコンポストに入れてごみに出したことがない
- 自給自食
- 農業資材の収集に参加
- よくわからない
- 無回答

2. ごみ減量の取組み（問2）

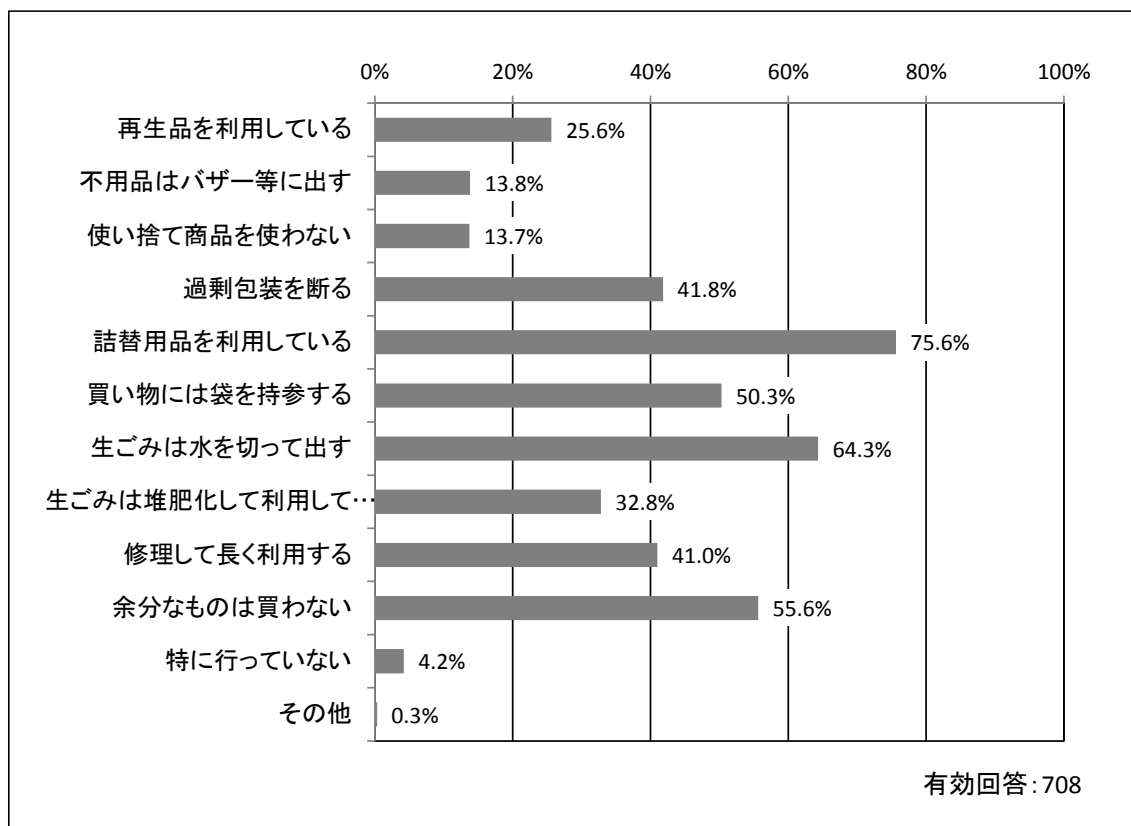
問2：ごみを減量するために行っていることはありますか。（複数回答）

ごみを減量するために行っていることについて、「詰替用品を利用している」が75.6%と最も多く、次いで「生ごみは水を切って出す」が64.3%、「余分なものは買わない」が55.6%となっている。

問2	回答数 (複数回答)	構成比
1 再生品を利用している	181	25.6%
2 不用品はバザー等に出す	98	13.8%
3 使い捨て商品を使わない	97	13.7%
4 過剰包装を断る	296	41.8%
5 詰替用品を利用している	535	75.6%
6 買い物には袋を持参する	356	50.3%
7 生ごみは水を切って出す	455	64.3%
8 生ごみは堆肥化して利用している	232	32.8%
9 修理して長く利用する	290	41.0%
10 余分なものは買わない	394	55.6%
11 特に行っていない	30	4.2%
12 その他	2	0.3%
有効回答数	708	—
13 無回答・無効	11	—
合計	719	—

【 12. その他 】

- 庭木の切ったものは枯れてからごみ袋に入れている。
- 生ごみは天日で乾燥させて捨てる。



3. 再使用（リユース）や再生利用（リサイクル）の取組み（問3）

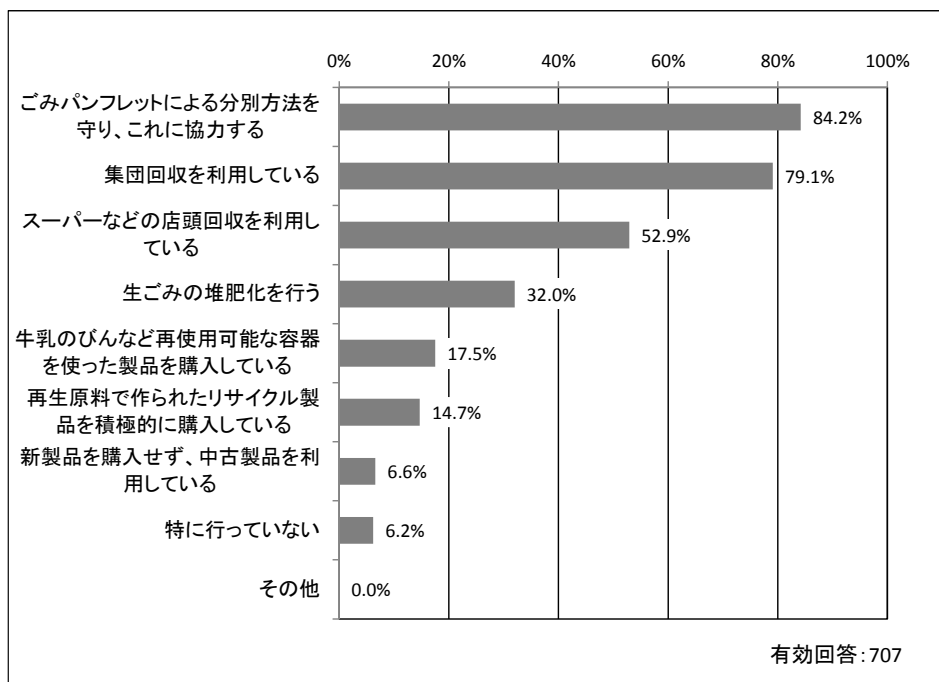
問3：ごみや一度使ったものが再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）がされやすいように、行っていることはありますか。（複数回答）

再使用（リユース）や再生利用（リサイクル）の取組みについては、「ごみパンフレットによる分別方法を守り、これに協力する」が84.2%と最も多く、次いで「集団回収を利用している」が79.1%、「スーパーなどの店頭回収を利用している」が52.9%となっている。

問3	回答数 (複数回答)	構成比
1 ごみパンフレットによる分別方法を守り、これに協力する	595	84.2%
2 集団回収を利用している	559	79.1%
3 スーパーなどの店頭回収を利用している	374	52.9%
4 生ごみの堆肥化を行う	226	32.0%
5 牛乳のびんなど再使用可能な容器を使った製品を購入している	124	17.5%
6 再生原料で作られたリサイクル製品を積極的に購入している	104	14.7%
7 新製品を購入せず、中古製品を利用している	47	6.6%
8 特に行っていない	44	6.2%
9 その他	0	0.0%
有効回答数	707	—
10 無回答・無効	12	—
合計	719	—

【 9. その他 】

➤ （なし）



※ 問3で『3』を選ばれた方にお聞きします。

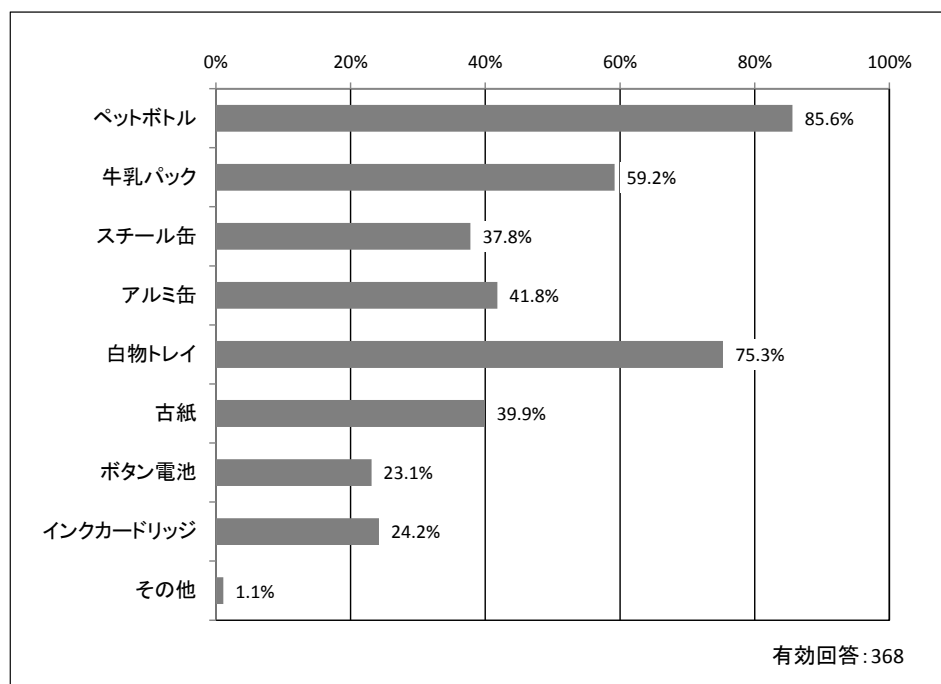
実際に利用している品目は何ですか。(複数回答)

スーパーなどの店頭回収を利用している品目については、「ペットボトル」が85.6%と最も多く、次いで「白物トレイ」が75.3%、「牛乳パック」が59.2%となっている。

問3 ※	回答数 (複数回答)	構成比
1 ペットボトル	315	85.6%
2 牛乳パック	218	59.2%
3 スチール缶	139	37.8%
4 アルミ缶	154	41.8%
5 白物トレイ	277	75.3%
6 古紙	147	39.9%
7 ボタン電池	85	23.1%
8 インクカートリッジ	89	24.2%
9 その他	4	1.1%
有効回答数	368	—
10 無回答・無効	6	—
合計	374	—

【 9. その他 】

- 蛍光管
- 衣類、電化製品、ベビー用品
- 無回答(2)



4. スーパーなどの店頭回収（問4）

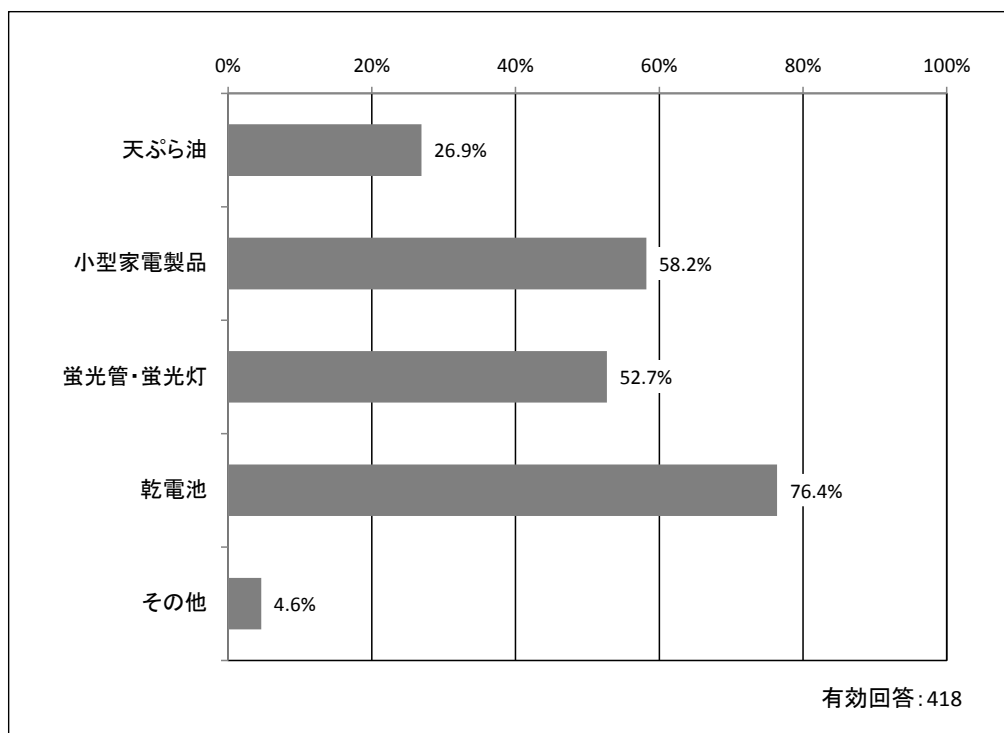
問4：スーパーなどの店頭回収で利用したいと思われる品目がありますか。（複数回答）

スーパーなどの店頭回収で利用したい品目については、「乾電池」が76.4%と最も多く、次いで「小型家電製品」が58.2%、「蛍光管・蛍光灯」が52.7%となっている。

問4	回答数 (複数回答)	構成比
1 天ぷら油	99	26.9%
2 小型家電製品	214	58.2%
3 蛍光管・蛍光灯	194	52.7%
4 乾電池	281	76.4%
5 その他	17	4.6%
有効回答数	418	—
6 無回答・無効	301	—
合計	719	—

【 5. その他 】

- ビン(3)
- ペットボトルのふた(2)
- 段ボール
- 卵のパック、食用ビン、スチール缶
- 瀬戸物
- 白物トレイ以外のその他プラも回収してほしい。
- 卵のパック
- スチール缶、アルミ缶
- 粗大ごみ
- 白物トレイ以外のトレイ（透明等の）、ペットのラベル食品が入っていた固いトレイ、化粧品や洗剤等のプラの容器・ガラス容器
- 百円ライター
- 施設の職員さんをお願いしている。
- 無回答

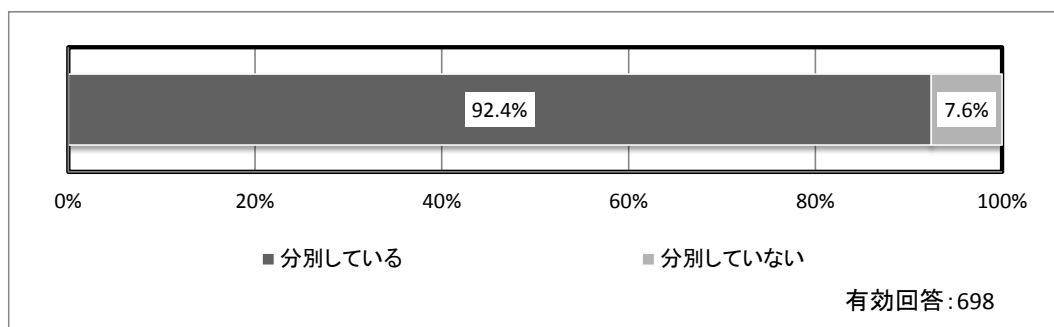


5. その他プラ製容器包装の分別（問5）

問5：あなたは、「その他プラ製容器包装」を分別していますか。

「その他プラ製容器包装」の分別については、「分別している」が92.4%と、全体の9割以上を占めている。

問5	回答数	構成比
1 分別している	645	92.4%
2 分別していない	53	7.6%
計	698	100.0%
3 無回答・無効	21	—
合計	719	—

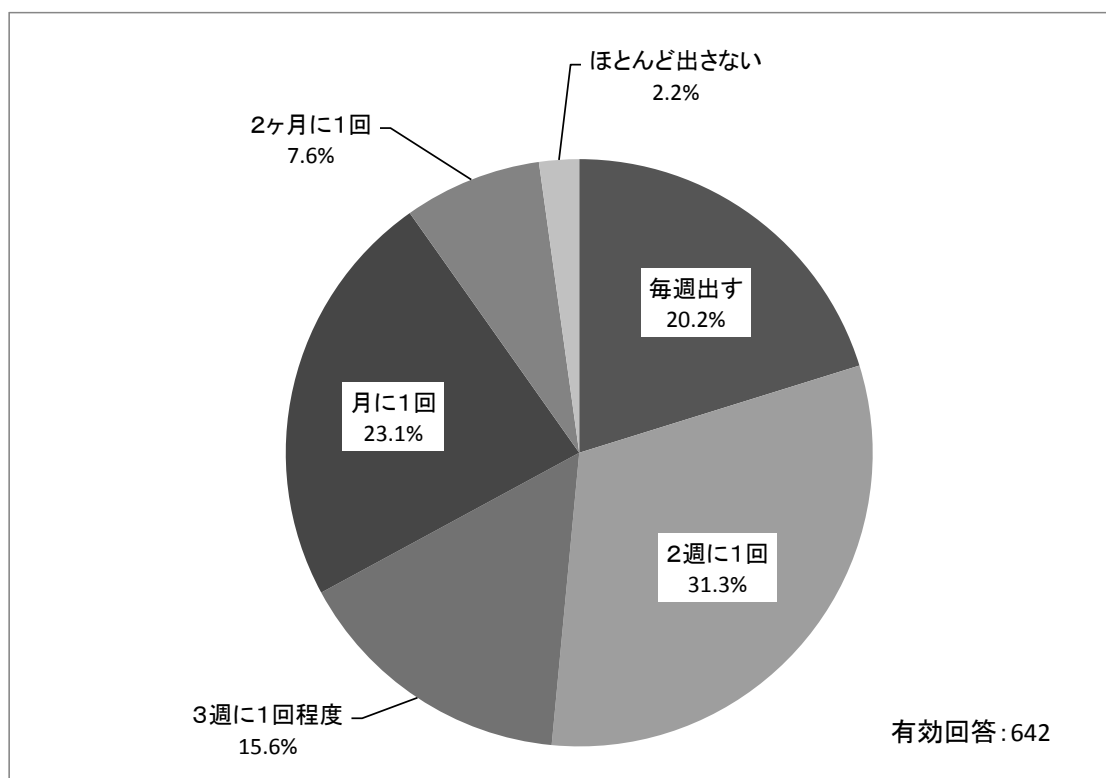


※ 問5で『1』と回答された方にお聞きします。

あなたは、「その他プラ製容器包装」を市の収集日にどのくらいの頻度で出しますか。

「その他プラ製容器包装」の収集頻度については、「2週に1回」が31.3%と最も多く、次いで「月に1回」が23.1%、「毎週出す」が20.2%となっている。

問5 ※	回答数	構成比
1 毎週出す	130	20.2%
2 2週に1回	201	31.3%
3 3週に1回程度	100	15.6%
4 月に1回	148	23.1%
5 2ヶ月に1回	49	7.6%
6 ほとんど出さない	14	2.2%
計	642	100.0%
7 無回答・無効	3	—
合計	645	—

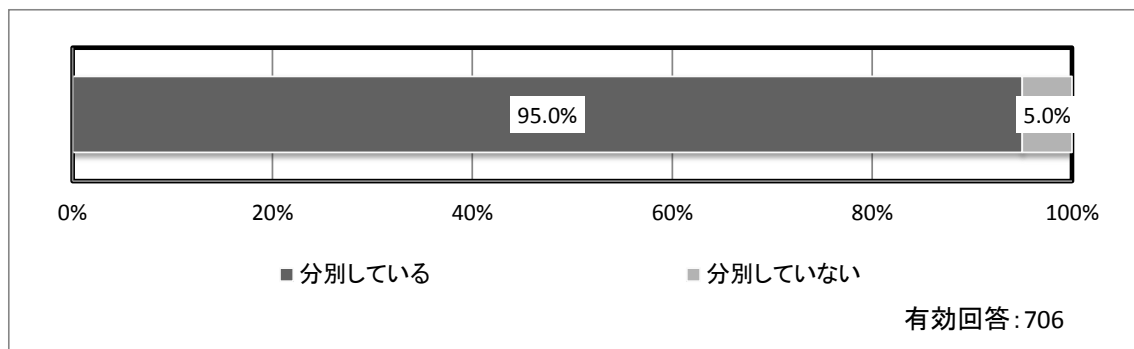


6. ペットボトルの分別（問6）

問6：あなたは、ペットボトルを分別していますか。

「ペットボトル」の分別については、「分別している」が95.0%と、全体の9割以上を占めている。

問6	回答数	構成比
1 分別している	671	95.0%
2 分別していない	35	5.0%
計	706	100.0%
3 無回答・無効	13	—
合計	719	—

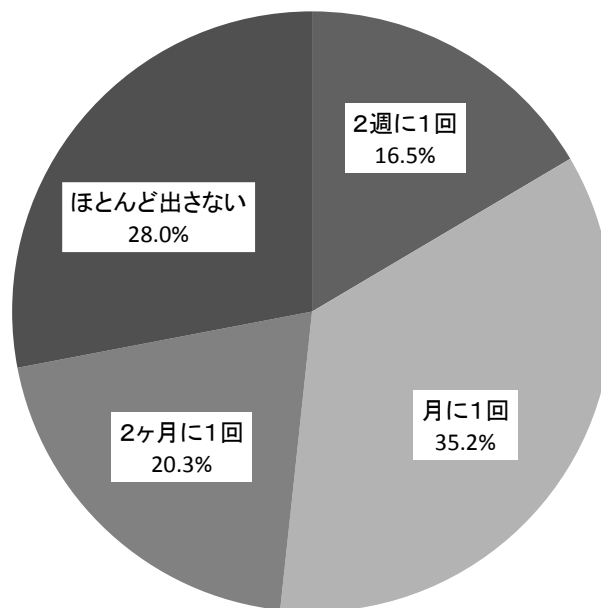


※ 問6で『1』と回答された方にお聞きします。

あなたは、ペットボトルを市の収集日にどのくらいの頻度で出しますか。

「ペットボトル」の収集頻度については、「月に1回」が35.2%と最も多く、次いで「ほとんど出さない」が28.0%、「2ヶ月に1回」が20.3%となっている。

問6 ※	回答数	構成比
1 2週に1回	108	16.5%
2 月に1回	232	35.2%
3 2ヶ月に1回	134	20.3%
4 ほとんど出さない	185	28.0%
計	659	100.0%
5 無回答・無効	12	—
合計	671	—



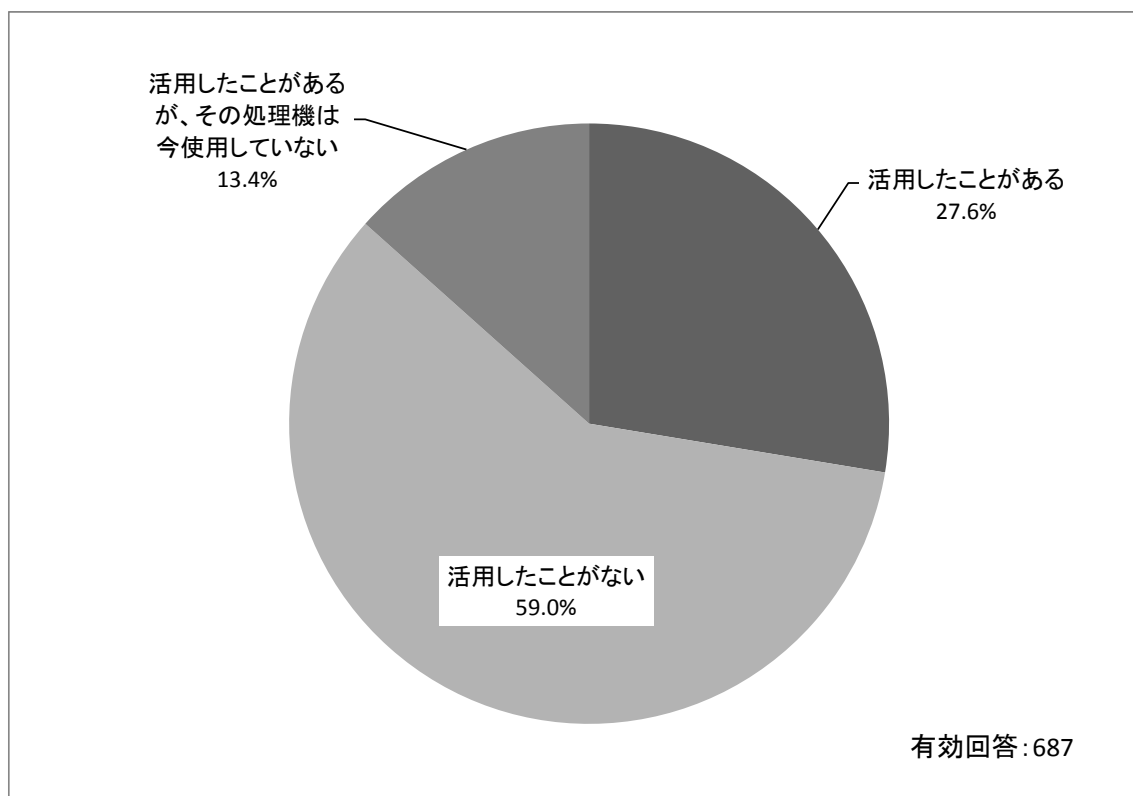
有効回答:659

7. 生ごみ堆肥化・減量化の取組（問7）

問7：橋本市では生ごみ堆肥化・減量化を実践していただくため、生ごみ処理機購入助成や堆肥化容器無料貸出制度を実施しています。これらの制度を活用されたことはありますか。

上記の制度の活用については、「活用したことはない」が59.0%と最も多く、全体の半数以上を占めている。

問7	回答数	構成比
1 活用したことがある	190	27.6%
2 活用したことはない	405	59.0%
3 活用したことはあるが、その処理機は今使用していない	92	13.4%
計	687	100.0%
4 無回答・無効	32	—
合計	719	—



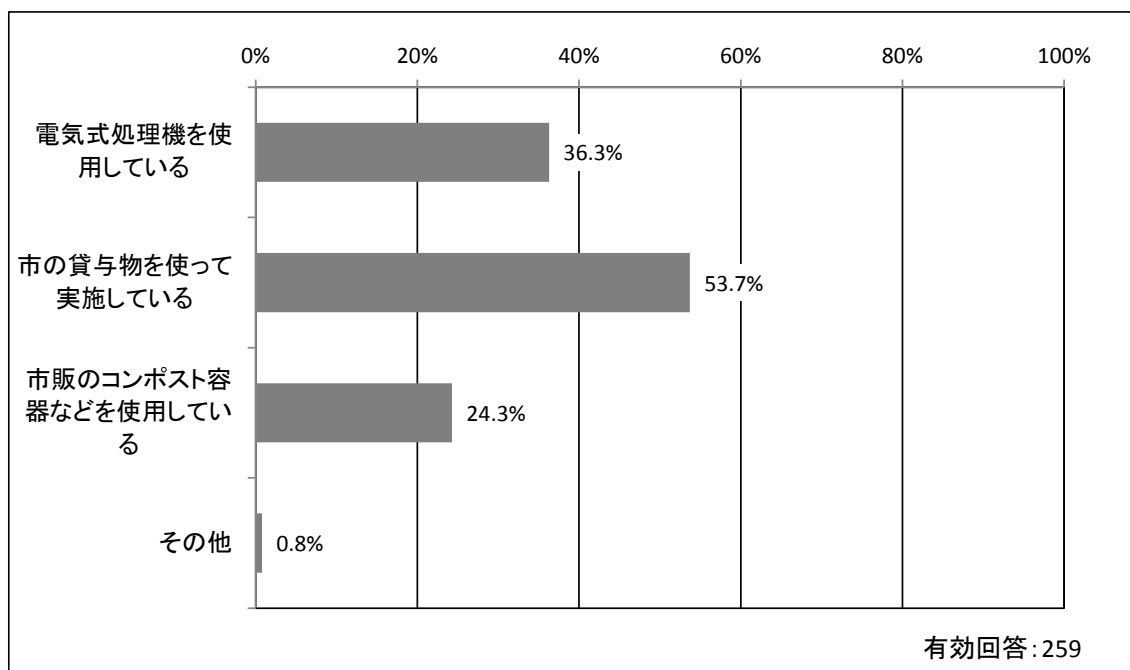
※ 問7で『1』及び『3』と回答された方で、使用している（していた）処理機は
 なんですか。（複数回答）

使用している（していた）処理機については、「市の貸与物を使って実施している」が53.7%と最も多く、次いで「電気式処理機を使用している」が36.3%、「市販のコンポスト容器などを使用している。」が24.3%となっている。

問7 ※	回答数 (複数回答)	構成比
1 電気式処理機を使用している。	94	36.3%
2 市の貸与物を使って実施している	139	53.7%
3 市販のコンポスト容器などを使用している。	63	24.3%
4 その他	2	0.8%
有効回答数	259	—
5 無回答・無効	23	—
合計	282	—

【 4. その他 】

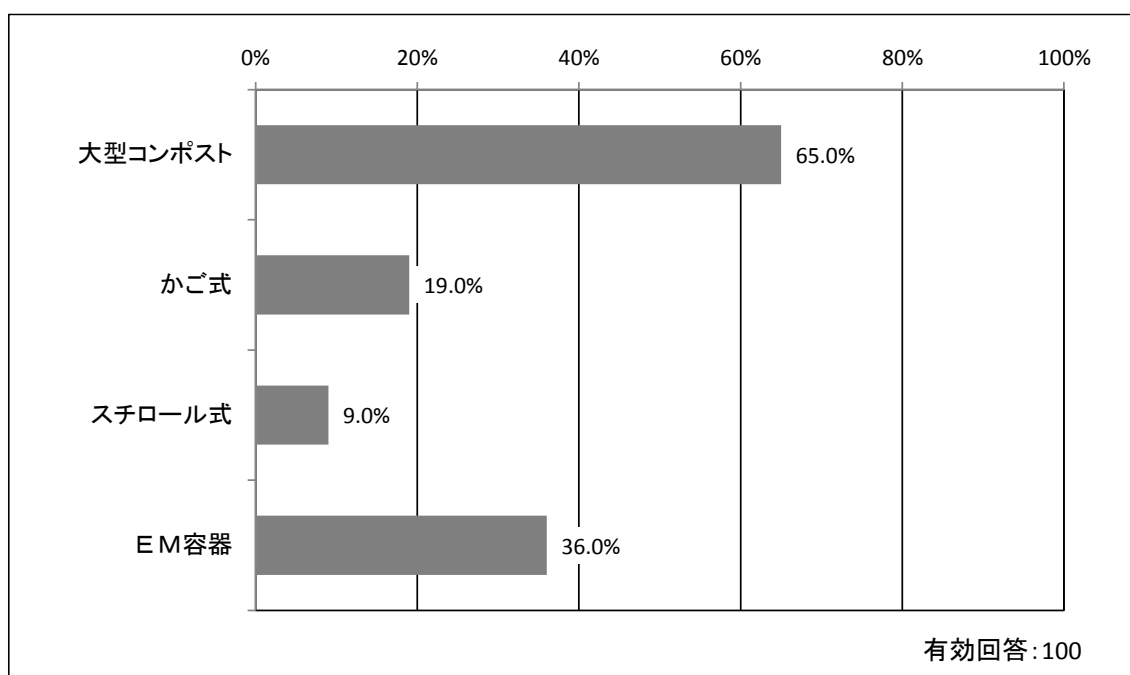
- 畑に埋めている。
- 腐葉土



※ 問7※で『2』と回答された方で、使用したことがあるものは何ですか。（複数回答）

使用したことがあるものについては、「大型コンポスト」が 65.0%と最も多く、次いで「EM容器」が 36.0%、「かご式」が 19.0%となっている。

問 7 ※※	回答数 (複数回答)	構成比
1 大型コンポスト	65	65.0%
2 かご式	19	19.0%
3 スチロール式	9	9.0%
4 EM容器	36	36.0%
有効回答数	100	—
5 無回答・無効	38	—
合計	138	—

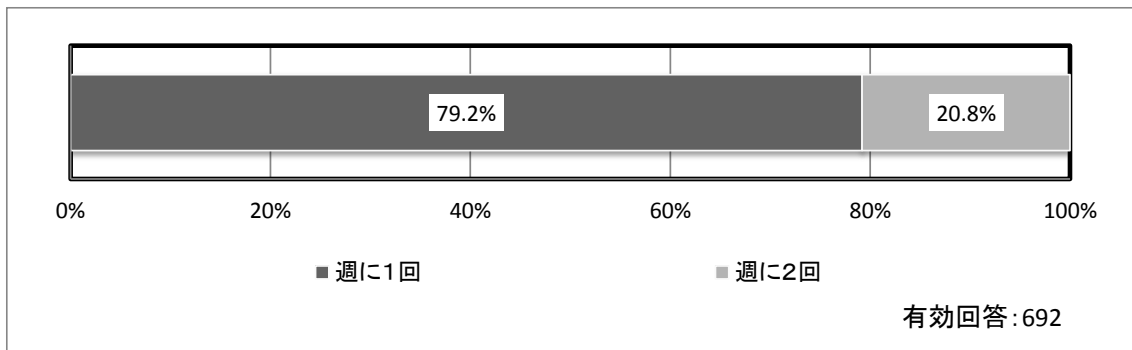


8. 可燃ごみの収集回数（問8）

問8：あなたの住んでいる地区の可燃ごみの収集は、週1回と2回のどちらですか。

可燃ごみの収集頻度については、「週に1回」画79.2%と、全体の8割程度を占めている。

問8	回答数	構成比
1 週に1回	548	79.2%
2 週に2回	144	20.8%
計	692	100.0%
3 無回答・無効	27	—
合計	719	—



【問8で『1』と回答された方は、週1回収集で困りごと】

- 夏は生ごみなどのにおいて困る。(33)
- 夏場だけでも2回になれば良い。(14)
- 衛生面や保管場所などの関係から、週2回にしてほしい。(12)
- 夏場にハエなどが発生し困る。(10)
- 夏場や年末年始などでは、ごみが増えるので週に1回だと困る。(8)
- 夏場は量が増えるので、保管するのが困る。(6)
- 1回出すのを逃がすと2週間分残ってしまうので困る。(5)
- 家族が少ないので、週1回で充分。(3)
- 週1回だとごみがたまりやすい。(2)
- 2〜3袋になることが多いので、置く場所に困る。(2)
- 多いときは週1で困る時がある。(2)
- 週1回収集は少なすぎて不便。(2)
- 大家族なので週に1回だと少ない。(2)
- 紙おむつ等は、週2回収集してほしい。(2)
- 週1でも別段困り事はない。(2)

- 行事があった際ごみが多く出るので盆、正月などの特別回収日があればよい。
- 介護用オムツの収集の場合、週に1回で困った。
- 週1回にやっと慣れましたが、収集場所のごみステーションをもっと普及してほしい。
- 週1回になって量が増えて重くなった。
- 初めは困ると思ったが、すぐに慣れた。アパートの方でも工夫するようになったという方がいる。出来るだけ、少なくするようにとか、かさが低くなる工夫をしている。
- おむつが重い。
- 魚のあら等は収集日まで冷蔵庫で保存しないといけない場合がある。
- 同じ行政区で週1回と週2回収があるのが分からない。
- 特にない。週1回収集なので、逆にごみを減らす努力に繋がりが良いと思う。
- ちょうど良い。
- 同じ税金を払っているのに、週1回と週2回収集があるのは不公平ではないか。

(その他)

- カラスの被害で困った。(4)
- 収集場所が遠くて困る。(3)
- 他の地区からの持ち込みがある。(2)
- ごみ収集の後に出す人がいる。収集後のそうじ当番を作ってほしい。
- ごみ袋代が高い。
- ごみ袋が薄く、結ぶ時よく破れるので、もう少し厚くできないか。
- 事務所系生ごみを事業所従業員が、自分の移住地区である当地区のゴミ収集日に出している疑いがある。沢山持ってくることもあり、ゴミ置場があふれる。
- 毎月曜日に特別回収してもらっている。
- 老齢のため回収場所への搬出が困る。
- 収集時間が早すぎるので8時半頃にしてほしい。
- 紀見地区と胡麻生地区を合わせて収集して欲しい。
- ごみ箱に入れることができず、ごみ袋を外に出しとく時に猫に袋を破られた。

【問8で『2』と回答された方は、仮に週1回の収集となった場合に困ること】

- 夏季などの生ごみの臭いが困る。(25)
- 夏季などでごみが溜まるのが困る。(6)
- 1回に出す量が増えて大変になる。(3)
- 収集場所へ運ばなくてはならないので、たくさんある時や雨の日など困る。(2)
- 家族が多いので、少なくなると困る。(2)
- 年末や夏場は2回が望ましい。(2)
- 生ごみがあるので、今のままがよい。
- おむつを使用しているのにおいが気になる。
- 努力しながら出しているが、週2回は必要だと思う。
- 週1回になった場合、ごみが重くなるので自宅前の収集にしてもらえればいいと思う。
- 週1回となると、1回のごみの量が当然増えるので、ごみ置き場のフェンスが壊れないか大変心配している。また道路幅が狭いので、通行の妨げにもなる。週1回収への変更には反対である。
- 現在、週1で出しているので困らない。週1となると、ごみを少なくしようとするので良いと思う。
- 介護でオムツを使用した場合のごみの量は多大となる。
- 集積所が遠いので、量が増えると困難になる。
- 夏は衛生上悪い。
- 旅行などで出すのを逃すと、2週分のごみを保管することになる。
- 小さい子供がいるため紙おむつのごみが出る。週1回になると量も多くなる。
- 現状の週2回でも周囲から持ち込まれている事もあって、週1回になったら余計ごみの量が増えて、大変後始末が大変になるかもしれない。なかなかごみの出し方を守らない方がいるので、自治会でも頭悩みどころである。

(その他)

- ごみは袋に入れて家族に出してもらっている。

9. 可燃ごみの排出頻度（問9）

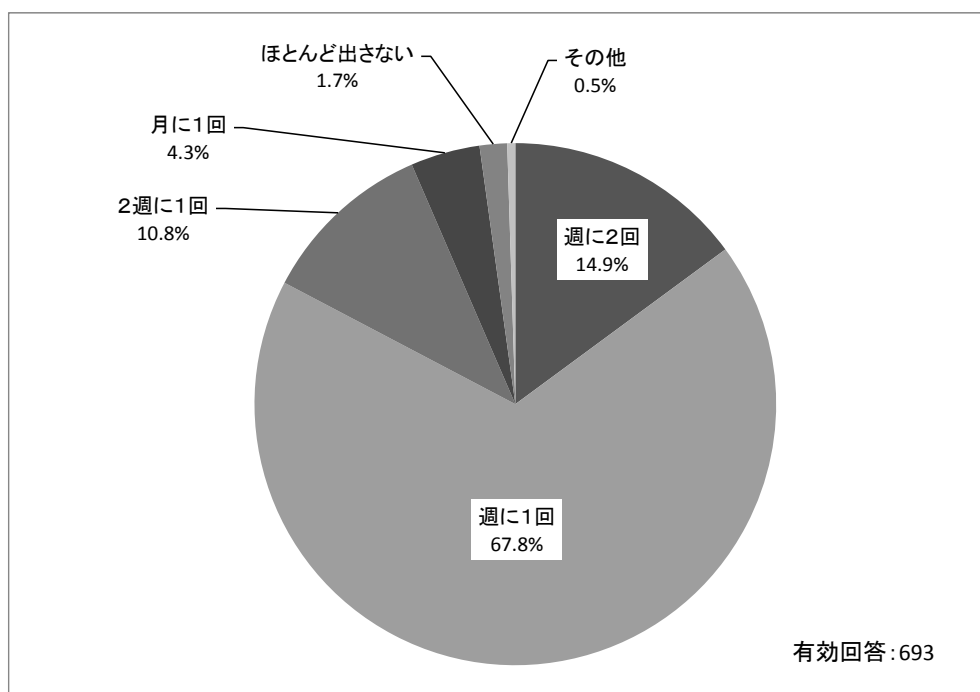
問9：あなたは、可燃ごみを市の収集日にどのくらいの頻度で出しますか。

可燃ごみの排出頻度については、「週に1回」が67.8%と最も多く、次いで「週に2回」が14.9%、「2週に1回」が10.8%となっている。

問9	回答数	構成比
1 週に2回	103	14.9%
2 週に1回	470	67.8%
3 2週に1回	75	10.8%
4 月に1回	30	4.3%
5 ほとんど出さない	12	1.7%
6 その他	3	0.5%
計	693	100.0%
7 無回答・無効	26	—
合計	719	—

【 6. その他 】

- 他府県に持参している。
- 高齢者の専用住宅に住んでいる為、職員さんが行ってくれている。
- 夏週2回、冬週1回



10. 可燃ごみの排出量（問 10）

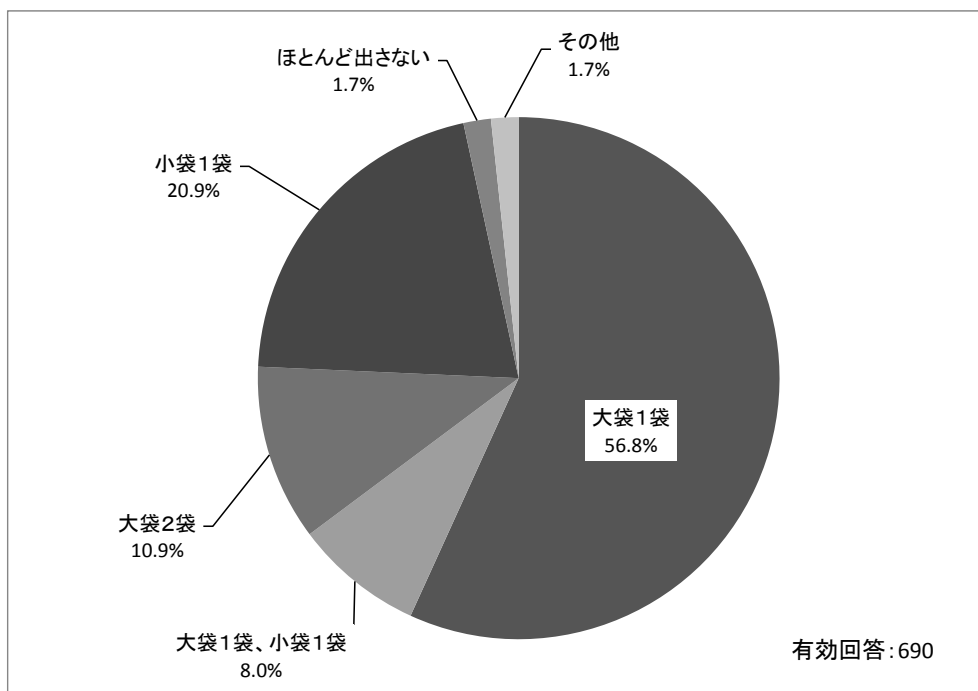
問 10：あなたは、可燃ごみを 1 回の市の収集日にどのくらい出しますか。

可燃ごみの 1 回での排出量については、「大袋 1 袋」が 56.8%と最も多く、次いで「小袋 1 袋」が 20.9%、「大袋 2 袋」が 10.9%となっている。

問 10	回答数	構成比
1 大袋 1 袋	392	56.8%
2 大袋 1 袋、小袋 1 袋	55	8.0%
3 大袋 2 袋	75	10.9%
4 小袋 1 袋	144	20.9%
5 ほとんど出さない	12	1.7%
6 その他	12	1.7%
計	690	100.0%
7 無回答・無効	29	—
合計	719	—

【 6. その他 】

- 大袋 3 袋(5)
- ごみの量によって違う(2)
- 小袋 2 袋
- 小袋半分
- 出したことがない
- 無回答(2)



11. 「可燃ごみの全市週 1 回収集」の取組（問 11）

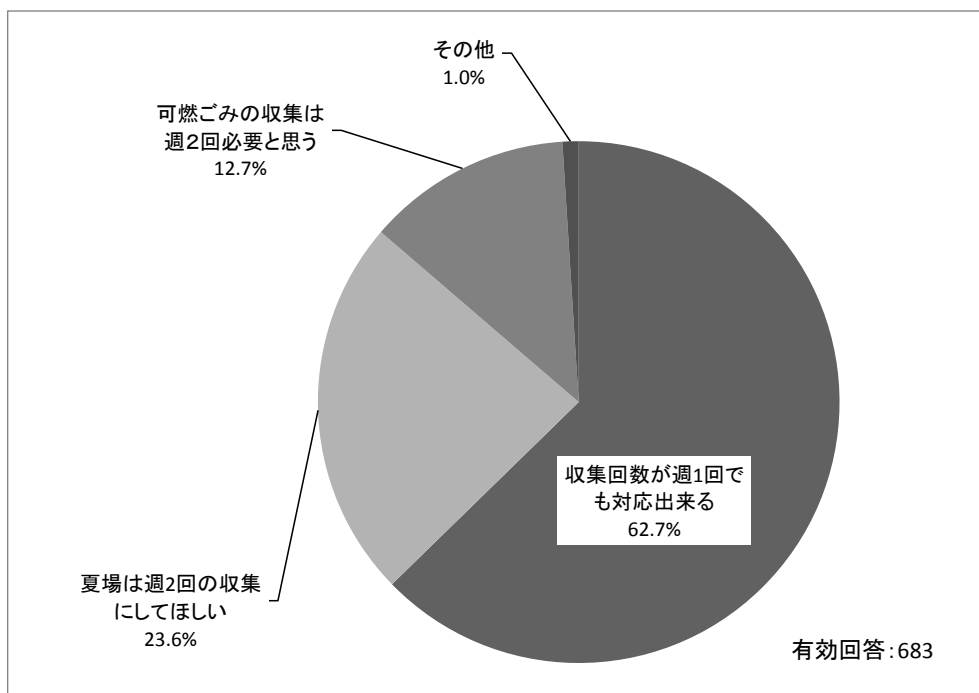
問 11：橋本市では、ごみの減量による削減できた予算を活用し、福祉施策を充実させる取り組みを行っています。すでに多くの区・自治会で、可燃ごみ収集は週 1 回にできているため、ごみの減量化及びごみ収集の効率化を目的に、「可燃ごみの全市週 1 回収集」を進めています。この取り組みに関して、あなたはどのように考えていますか。

「可燃ごみの全市週 1 回収集」の取組については、「収集回数が週 1 回でも対応出来る」が 62.7%と最も多く、次いで「夏場は週 2 回の収集にしてほしい」が 23.6%となっている。

問 11	回答数	構成比
1 収集回数が週 1 回でも対応出来る	428	62.7%
2 夏場は週 2 回の収集にしてほしい	161	23.6%
3 可燃ごみの収集は週 2 回必要と思う	87	12.7%
4 その他	7	1.0%
計	683	100.0%
5 無回答・無効	36	—
合計	719	—

【 4. その他 】

- 盆、正月などの時に週に 1 回は少ない(3)
- わからない
- 介護用オムツの収集の場合
- 今は、1 回で何とか対応しているが、2 回なら有り難い。ただそうすると、場所的に地区外の者が置いていく可能性がある。車はそれなりに通が、人目につきにくい所の為。
- 無回答



12. ごみの出す場所（問 12）

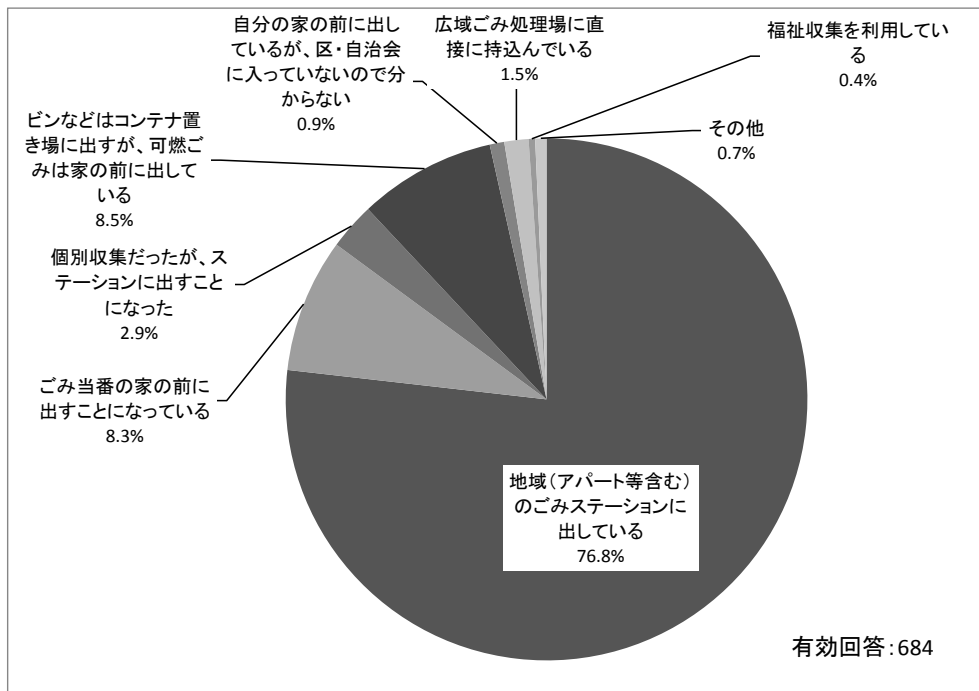
問 12：現在あなたはごみをどのような場所に出していますか。

ごみの出し場所については、「地域（アパート等含む）のごみステーションに出している」が 76.8%と最も多く、全体の 8 割程度を占めている。

問 12	回答数	構成比
1 地域（アパート等含む）のごみステーションに出している	525	76.8%
2 ごみ当番の家の前に出すことになっている	57	8.3%
3 個別収集だったが、ステーションに出すことになった	20	2.9%
4 ビンなどはコンテナ置き場に出すが、可燃ごみは家の前に出している。	58	8.5%
5 自分の家の前に出しているが、区・自治会に入っていないので分からない	6	0.9%
6 広域ごみ処理場に直接に持込んでいる	10	1.5%
7 福祉収集を利用している。	3	0.4%
8 その他	5	0.7%
計	684	100.0%
9 無回答・無効	35	—
合計	719	—

【 8. その他 】

- 可燃ごみは当番の家の前、その他はステーション
- 仕事柄回収業者の委託に入れているので町内では出していない
- 他府県に持参している
- 無回答(2)



【『ごみ収集の効率化や合理化』についての要望や意見】

- 1日分の生ごみが回収されないのは困る。
- 三石台地区のカラスに苦慮している。
- 現状維持で良いと思う。
- ごみ袋に網をかけてカラスの害を受けないようにしているが、網の出し入れが大変なので金網対策をお願いしたい。(金網のふた付き箱)
- 各個人のきちんとしてごみを出す気持ちが大事だが、残されたごみがいつまでも片付けられないのが困る。
- 今は地域で場所を決めて 7~8 軒で集積場をまとめている。遠くなれば高齢になるにつれ大変である。地域の人との話し合いした意見を充分検討していただきたい。
- 他の自治会(班)の方が近いが、遠方まで行かなければならない。
- 野菜の調理くず等畑に捨てて土をかけている。自分の畑で肥料になる。
- ステーションになることによって収集は8~10時までの間には少なくとも収集すべきだと思う。
- 缶・ビンの収集の場合、地域のゴミステーションに設置されているコンテナの数が少ないので増やしてほしい。

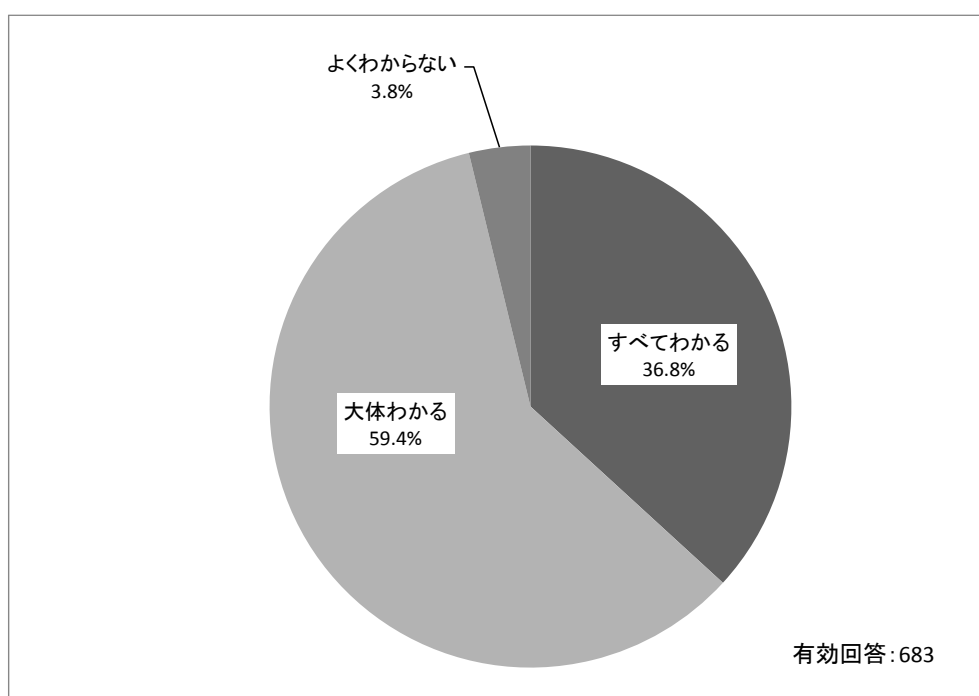
- ごみステーションに他地域からの持ち込みがある。生ごみは今の形で収集してもらう方がきちんと出せる。分別はきちんとできる。
- ごみミステーションが遠いため、ステーションの場所を地域によって考えてほしい。老人家庭は遠くへのごみ出しは大変である。
- 現状でいいと思う。
- 生ごみは本当に良い土になると思う。更に研究が進み、もっと畑の無い人でも出来る方法があると良いのにとと思う。また、土と交換できるようなシステムもできないのかと思う。
- 毎月曜日は、きっちり来て下さって感謝している
- 生ごみなど網をかぶせても、カラスが来て困っている。
- 曜日を問わず生ごみが出せる、コンテナのような物が地域に1つぐらい欲しい。
- ごみステーション設置は、住民個々の意見を聞いて進めてもらいたい。
- 効率・合理化も必要だが、ごみ出しのマナー教育も必要である。
- 植木の剪定した葉や枝、庭の草・墓の枯れた花類などがとてもかさばり、ごみ袋の増える原因になっていると思うので、別の方法などあれば良いと思う。また、家の庭端にコンポストを置いているが、夏場は葉を入れても虫が大量発生するので困っている。
- ごみステーションの補助制度を市の広報誌等で周知したら良いのではないかと大きく掲載する。
- 古紙類（特に新聞）は重いので、収集場所まで運ぶのが大変である。
- 橋本市の責任で、ごみステーションを作ってから収集場所を考える事が必要だと思う。
- 子供のおもちゃ等、分かりにくい物もあるので、もう少しわかりやすくしてほしい。
- 埋立ごみは、コンテナ収集でお願いしたい。
- 袋いっぱいになる程せとものなどのごみは出ない。いつも少しだけなので袋がもったいない。
- 他地区等、不法な置き去りの取締りを希望する。
- ごみ置きボックスの設置について、市の決まりはあると聞いているが、現場の状況等に配慮してもう少し柔軟に取り扱ってほしい。
- 週1回にするならごみ袋の代金をもっと安くするべき。他の市町村に比べ高額だと思う。
- 民家同士が離れているので、遠いところまでは持って行けない。
- ごみステーションの場所が分からず遠くになると困る。
- 福祉収集があるのは知らなかった。もっと広めてほしい。
- 可燃ゴミやリサイクルゴミ、びんや缶、金属など、それぞれ集積場が異なるので統一してほしい。間違いの元になるので。
- カラスやねこなどによる生ゴミの荒らされることがありますが、ステーション化する場合は、対策方法なども教えてほしいし、費用の負担もしてほしい。

13. ごみ分別の理解度（問 13）

問 13：橋本市では、ごみの適正処理と再利用を進めるため、ごみを分別して出している
 だけをお願いしています。ごみの分け方はすべてわかりますか。

ごみ分別の理解度については、「大体わかる」が 59.4%と最も多く、次いで「すべてわかる」が 36.8%となっており、全体の 9 割以上が理解していることがわかる。

問 13	回答数	構成比
1 すべてわかる	251	36.8%
2 大体わかる	406	59.4%
3 よくわからない	26	3.8%
計	683	100.0%
4 無回答・無効	36	—
合計	719	—

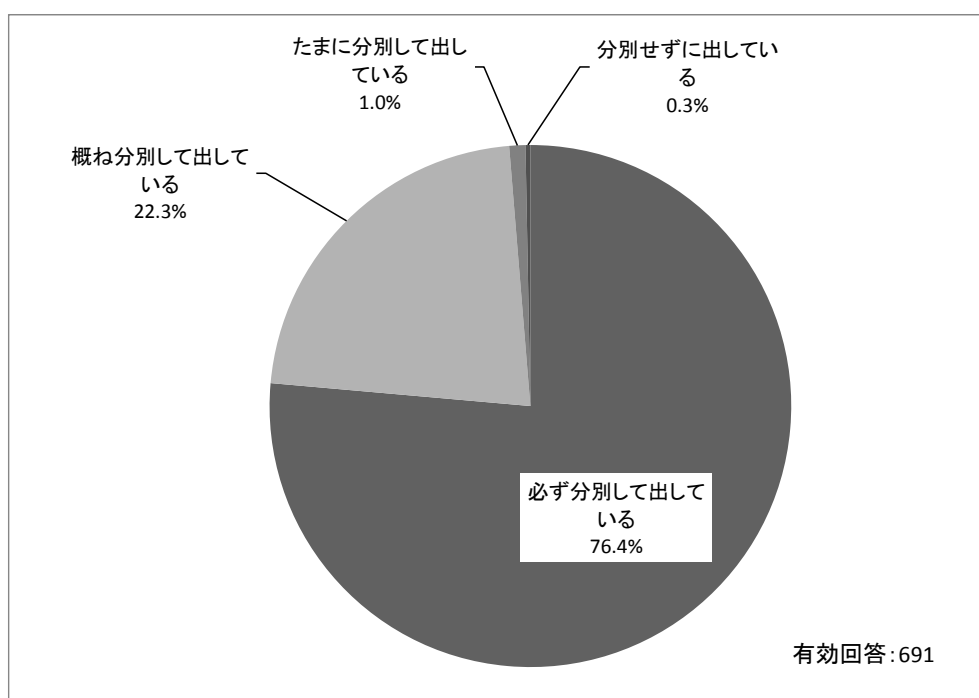


14. ごみ分別の状況（問 14）

問 14：あなたは（もしくはあなたのご家庭では）、ごみを分けて出していますか。

ごみの分別については、「必ず分別して出している」が 76.4%と最も多く、次いで「概ね分別して出している」が 22.3%となっており、ほとんどの市民が分別していることがわかる。

問 14	回答数	構成比
1 必ず分別して出している	528	76.4%
2 概ね分別して出している	154	22.3%
3 たまに分別して出している	7	1.0%
4 分別せずに出している	2	0.3%
計	691	100.0%
5 無回答・無効	28	—
合計	719	—



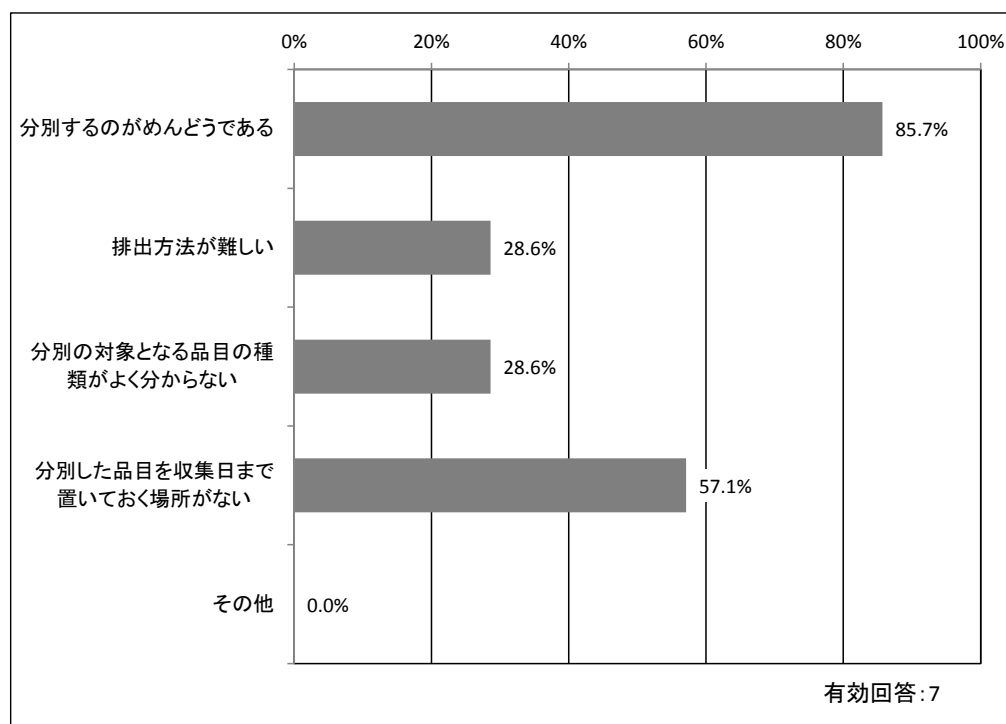
※ 問 14 で『3』及び『4』と回答された方にお聞きします。分別をしない理由は何ですか。(複数回答)

分別しない理由としては、「分別するのがめんどうである」が 85.7%と最も多く、次いで「分別した品目を収集日まで置いておく場所がない」が 57.1%となっている。

問 14 ※	回答数 (複数回答)	構成比
1 分別するのがめんどうである	6	85.7%
2 排出方法が難しい(中をすすぐ、乾燥させる、ひもでしばる等)	2	28.6%
3 分別の対象となる品目の種類がよく分からない	2	28.6%
4 分別した品目を収集日まで置いておく場所がない	4	57.1%
5 その他	0	0.0%
有効回答数	7	—
6 無回答・無効	2	—
合計	9	—

【 5. その他 】

➤ (なし)

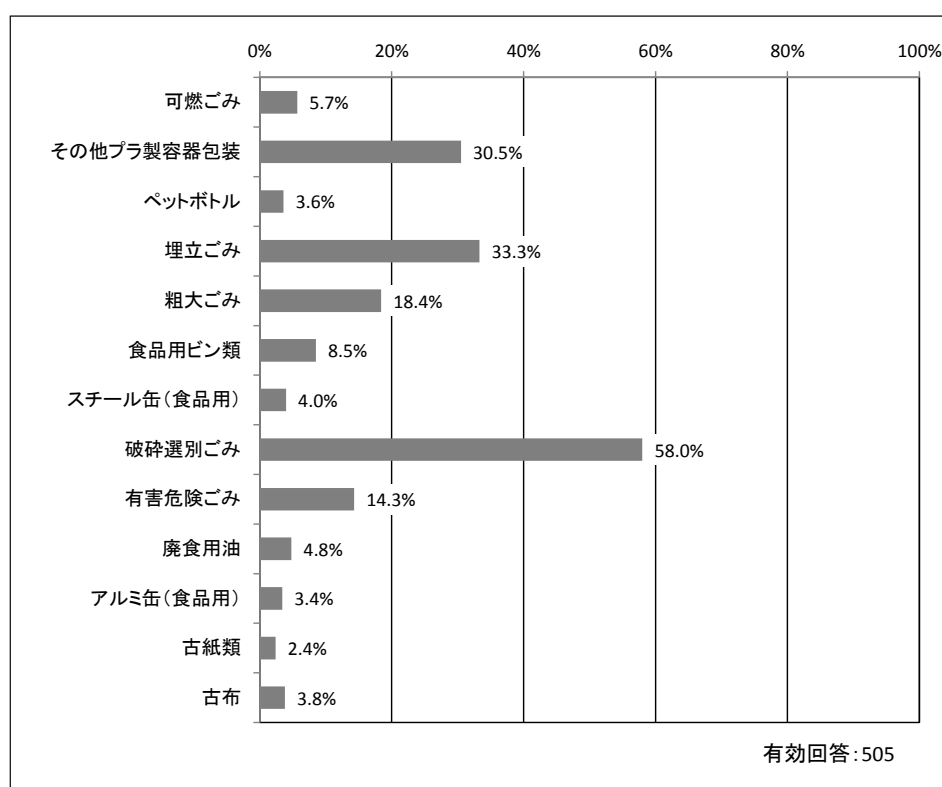


15. 分別しにくいごみ種類（問 15）

問 15：あなたが分別しにくいと感じるのはどんなごみですか。（複数回答）

分別しにくいごみ種類については、「破碎選別ごみ」が 58.0%と最も多く、次いで「埋立ごみ」が 33.3%、「その他プラ製容器包装」が 30.5%となっている。

問 15	回答数 (複数回答)	構成比
1 可燃ごみ	29	5.7%
2 その他プラ製容器包装	154	30.5%
3 ペットボトル	18	3.6%
4 埋立ごみ	168	33.3%
5 粗大ごみ	93	18.4%
6 食品用ビン類	43	8.5%
7 スチール缶（食品用）	20	4.0%
8 破碎選別ごみ	293	58.0%
9 有害危険ごみ	72	14.3%
10 廃食用油	24	4.8%
11 アルミ缶（食品用）	17	3.4%
12 古紙類	12	2.4%
13 古布	19	3.8%
有効回答数	505	—
14 無回答・無効	214	—
合計	719	—



【特段の理由】

- 埋立ごみは袋ではなく、コンテナで出してほしい。
- 金属とプラスチックのくっついた製品など、どこに出していいかわからないものがある。
- 埋立ごみ（植木鉢の土）だめとのことですが。
- 破砕ごみの時、ビンのキャップを出したら残された。
- プラスチックの中でもシャンプーとかはその他プラ製容器包装、硬質だと破砕選別ごみになるところなど面倒である。
- 割れた食器も一緒に袋に入れてもよいのか。
- 長いもの、かさばる布
- 汚れていたら可燃ごみだが、きれいに洗ったらその他プラになる分別が判断しづらい。
- 埋立ごみ袋がすぐ破れる
- 化粧品びんが食品用びん類ではないのがややこしい
- 棒状の粗大ごみは 30cm 以上となっているが厳しすぎる。
- 違う材料で出来たひとつのものを分けて出しにくい場合や、ビンの中のものが出せなかったりする。粗大ごみも出しにくい場合もある。
- 服、下着、毛布等
- ケチャップやからしなどのチューブ類の洗浄が面倒な時は可燃ゴミへ。忘れて置きっぱなしのコーヒー粉や七味などのビンの中身。空けるのに固まっていて洗浄しにくい。虫がわいていないかと勇気がいる。
- 二重袋はなぜまずいのか。プラマークの袋でお菓子の袋やダシの袋をそのまま出していいのか、裏付けが分からないので説明を希望します。
- たまにごみ分類表に載っていない品物で判断に困ることがある。
- 見分けがつきにくい。
- 土に還るものは埋め立てでいいが、その他は全て破砕後選別リサイクルでよいのでは。コストにもよりますが。
- ①靴・鞆等②食品が入っていて洗いきれない。シールやラベルが貼り付けてある。⑥ラベルを取りきれない。
- 路上放置分のボトル内部をすすぐも取れない。
- 破砕と埋め立ての区別がつきにくい。
- 小石やプランターの不要になった土を埋立ごみとして出していいかどうか。
- ガイドブックを見ても分からない時がある。
- ⑧大きさ
- マヨネーズのキャップ、靴下に留めてある銀色の留め金、ボタン、卵のパックに貼ってある紙等が分かりづらかったり外しにくかったりする。
- 粗大ごみ置き場まで持って行くのが困難。植木鉢の土の処理に困ります。
- 埋立ごみの量が他のゴミより少ないのに袋が別で出しにくい感がある。カゴの対応は出来ないのか。

- ④溜めると重くなるので袋が破れてしまう。⑧ほうきや長いものだと持って行かれず残ったことがあり、家に置いたまま。
- プラで大丈夫かなと思ったらごみ置場に残されていた。結局破砕ごみだった。破砕ごみの範囲が難しいと思った。
- 塩素系の洗剤容器の洗い方が不足していないか心配。
- ペットボトルラベルをはがすのが、ペットボトルにより違っているので、はがしにくい。
- ビンのふた（栄養ドリンクやジャムのゴム付のふた）を、どこに分別すればいいのかわからない。
- 色々な素材が合わさってできている商品が結構あり、容易に分解できないものがある。
- 生ゴミにCD・カセットやカバン・靴が入れられるのがわからず、いつも不安に思いつつ出します。
- 埋立ごみはあまり少ないので、袋がもったいなくて、中々出せない。中々出せないカゴ回収として欲しい。
- 袋が不便。
- 化粧品のビン、プラ容器は何になるか。
- 洗っていると、水道代がかかる気がする。
- 破砕ごみ 30 c m をもう少し大きくても良いサイズ変更してほしい。
- ファスナーや金属製のボタンなど。
- ごみの分別ガイドブックを利用している
- 子供のおもちゃ等、たくさんの部品が使われていて、解体できない場合。
- 洗浄してから分別するのが面倒。
- 汚れがあるかないかの判断がつきにくい。
- 化粧品のプラスチック類の容器はどこに分別するのか。
- 汚れのひどいプラを洗うべきか、可燃で出すべきか悩む。
- プラ容器で硬質のものは破砕に出すのかプラに出すのか迷う。紙のシールを剥さなければならないのか。容器の汚れ具合で可燃かプラか迷う。
- 納豆のトレイなど洗うのが面倒なものは可燃ゴミに出している。
- 小石、コンクリートくずは④になるのか。
- どの程度までの汚れであれば洗わずに出してよいのか不明確。
- 汚い基準がどの程度か分からない。
- 分別がわかりにくい物については、美化センターにTELするようにしています。
- 埋立てか破砕か迷う時がある。
- その他プラ製容器包装を、直接、トラックで工場に持ち込むことが多い。
- 電気座布団（30 c m × 30 c m）を破砕に出したら、持って行ってもらえませんでした。何故ですか？
- 直接クリーンセンターに持って行くことがありますが、割れた陶器などはひきとってもらえません。できれば、他のゴミの様に割れた食器も受付して欲しい

です。

- きれいな状態で分別してゴミに出そうとすると、多量の水を使用してしまうので、分別と節水のどちらを優先すべきか（シーチキンの缶詰など）
- 以前はペットボトルも（その他プラ製容器）だと思っていました。今は区別できますが、その他プラ製容器はこまかい事が多く、とても不便で時間がかかるので、
- 今までスチール缶だった商品がアルミ缶に変わっている。
- “・その他プラ製容器包装ついて、油のついているものは水を汚すと思い、可燃ゴミに出しているが、洗ってその他プラ製容器包装に出した方が良いのか。
- ・食品用ビン類について、汚れがとりきれないものも出して良いのか。
- ・古紙類について、ビニールが一緒になっているもの。
- ・紙のシールはついていてもよいのか。
- ・のりのベタベタは残っていてもよいのか。”
- 特になし
- 植木鉢や割れた瀬戸物等、回収回数を多くして頂きたいです。
- ペットボトルのプラを取ったりしないといけないので。
- 詰めかえの洗剤の容器は中が洗いにくく（ハサミで広く切れば別だが）、水もたくさんいるので、可燃ごみに回してしまっているのがどうなのか気にしている。

16. 汚れた食器等の処理方法（問 16）

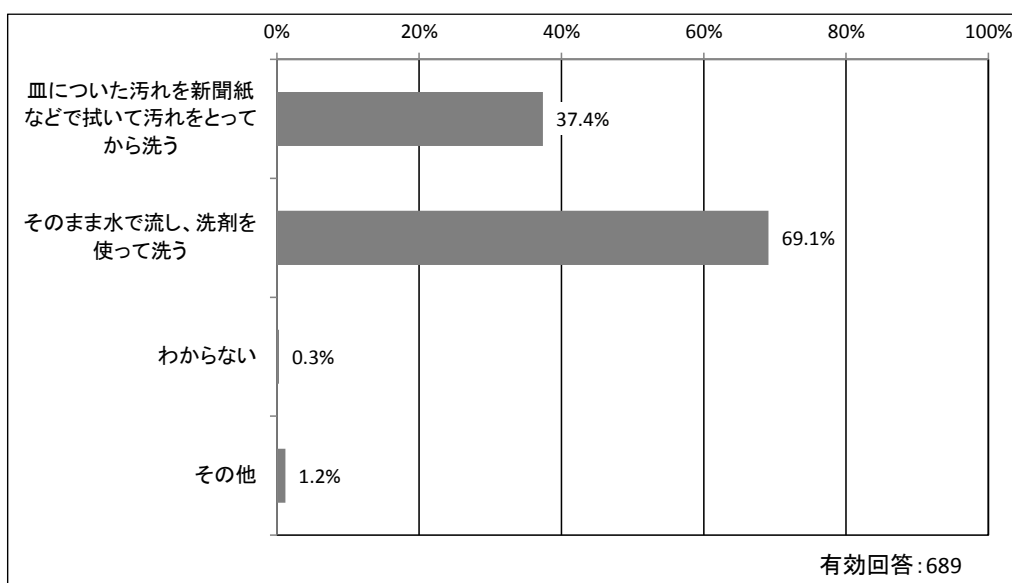
問 16：食事をしたあとの食器等についての汚れをどう処理していますか。（複数回答）

食器等の汚れの処理については、「そのまま水で流し、洗剤を使って洗う」が 69.1%と最も多く、次いで「皿についた汚れを新聞紙などで拭いて汚れをとってから洗う」が 37.4%となっている。

問 16	回答数 (複数回答)	構成比
1 皿についた汚れを新聞紙などで拭いて汚れをとってから洗う	258	37.4%
2 そのまま水で流し、洗剤を使って洗う	476	69.1%
3 わからない	2	0.3%
4 その他	8	1.2%
有効回答数	689	—
5 無回答・無効	30	—
合計	719	—

【 4. その他 】

- 水で洗うが洗剤は使わない。
- 食洗機
- 綿製品を小さく切って拭き取り、可燃ごみとして出す。
- 食事は施設が作って食べているので、自分ではしない。
- ネットで細かいごみも流さない様にしている。
- 汚れの多い時はバケツにとり、庭や田に捨てる。
- 合併処理浄化槽を設置済みである
- ナイロン袋に入れた後、洗剤で洗っている。



17. 使用済みてんぷら油の処理方法（問 17）

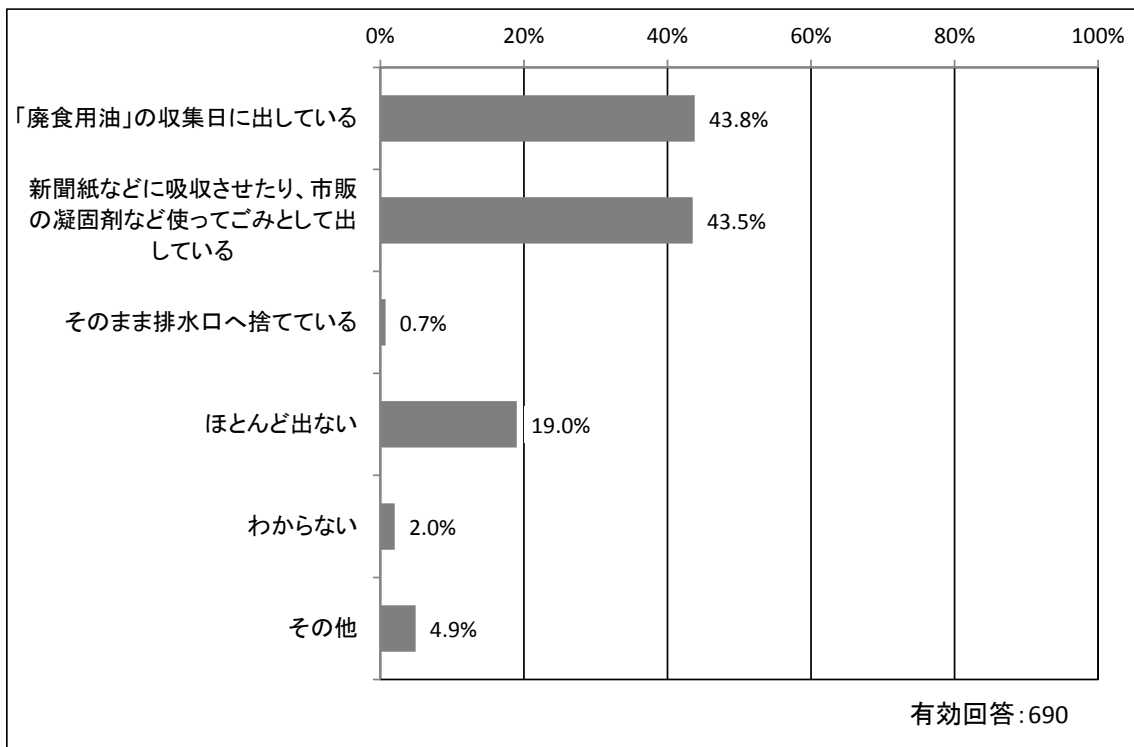
問 17：使用済みてんぷら油はどのように処理していますか。（複数回答）

使用済みてんぷら油の処理については、「廃食用油」の収集日に出している」が 43.8%と最も多く、次いで「新聞紙などに吸収させたり、市販の凝固剤など使ってごみとして出している」が 43.5%となっている。

問 16	回答数 (複数回答)	構成比
1 「廃食用油」の収集日に出している	302	43.8%
2 新聞紙などに吸収させたり、市販の凝固剤など使 ってごみとして出している	300	43.5%
3 そのまま排水口へ捨てている	5	0.7%
4 ほとんど出ない	131	19.0%
5 わからない	14	2.0%
6 その他	34	4.9%
有効回答数	690	—
7 無回答・無効	29	—
合計	719	—

【 6. その他 】

- 畑に捨てる(8)
- 油は使用していない(7)
- 肥料として庭木等に与える(3)
- 土に撒く(2)
- 再利用している(2)
- 石鹼にする(2)
- 業者に回収してもらう
- 農園にてモノラックのレールに塗る
- 無回答(6)

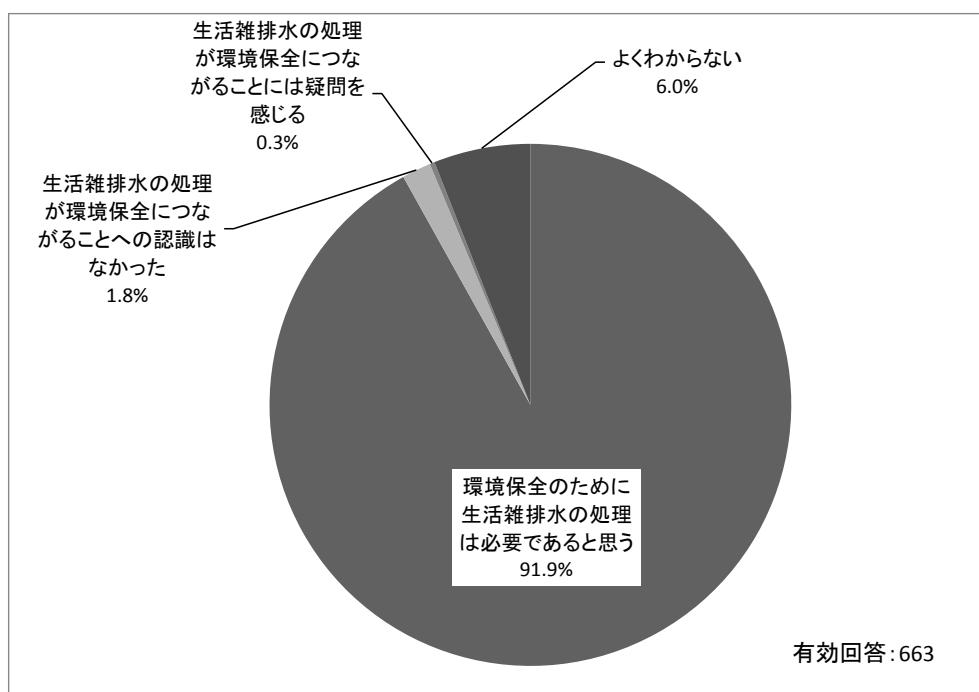


18. 生活雑排水処理の考え方（問 18）

問 18：生活排水を処理しないまま放流すると、周辺や下流の水路、河川、海などの水質が悪化するため、環境保全の観点からも合併処理浄化槽や下水道は、重要な役割をもつ施設です。このことについて、あなたのお考えをお聞かせください。

生活雑排水処理の考え方については、「環境保全のために生活雑排水の処理は必要であると思う」が 91.9%と最も多く、全体の 9 割以上を占めている。

問 18	回答数	構成比
1 環境保全のために生活雑排水の処理は必要であると思う	609	91.9%
2 生活雑排水の処理が環境保全につながることへの認識はなかった	12	1.8%
3 生活雑排水の処理が環境保全につながることには疑問を感じる	2	0.3%
4 よくわからない	40	6.0%
計	663	100.0%
5 無回答・無効	56	—
合計	719	—

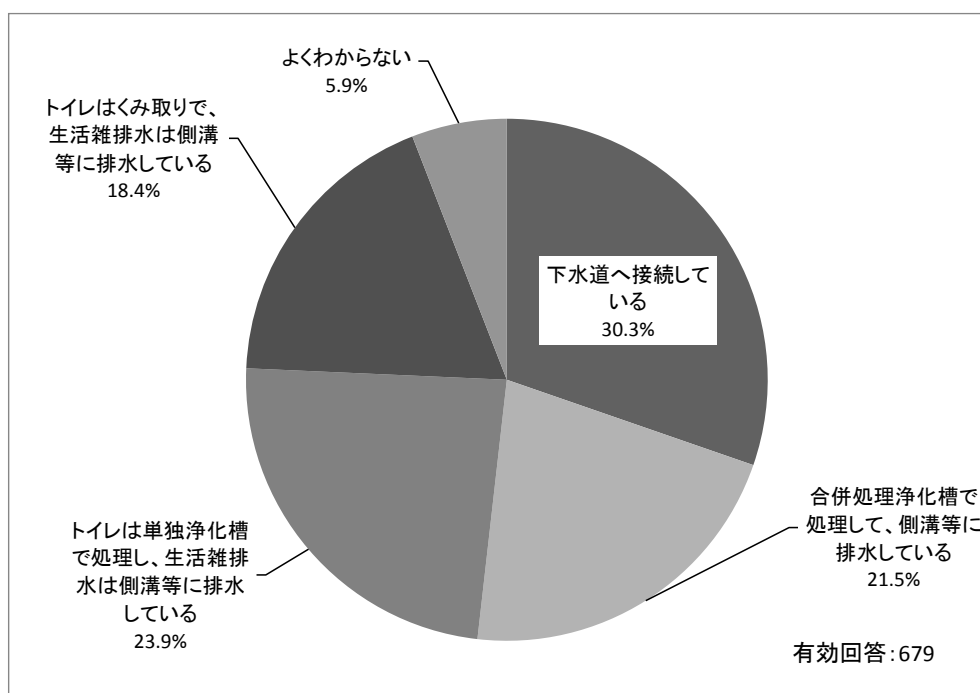


19. 生活雑排水等の処理方法（問 19）

問 19：現在「トイレ」「生活雑排水」（台所や風呂からの排水）の処理はどのようにされていますか。

生活雑排水等の処理方法については、「下水道へ接続している」が 30.3%と最も多く、次いで「トイレは単独浄化槽で処理し、生活雑排水は側溝等に排水している」が 23.9%、「合併処理浄化槽で処理して、側溝等に排水している」が 21.5%となっている。

問 19	回答数	構成比
1 下水道へ接続している	206	30.3%
2 合併処理浄化槽で処理して、側溝等に排水している	146	21.5%
3 トイレは単独浄化槽で処理し、生活雑排水は側溝等に排水している	162	23.9%
4 トイレはくみ取りで、生活雑排水は側溝等に排水している	125	18.4%
5 よくわからない	40	5.9%
計	679	100.0%
6 無回答・無効	40	—
合計	719	—

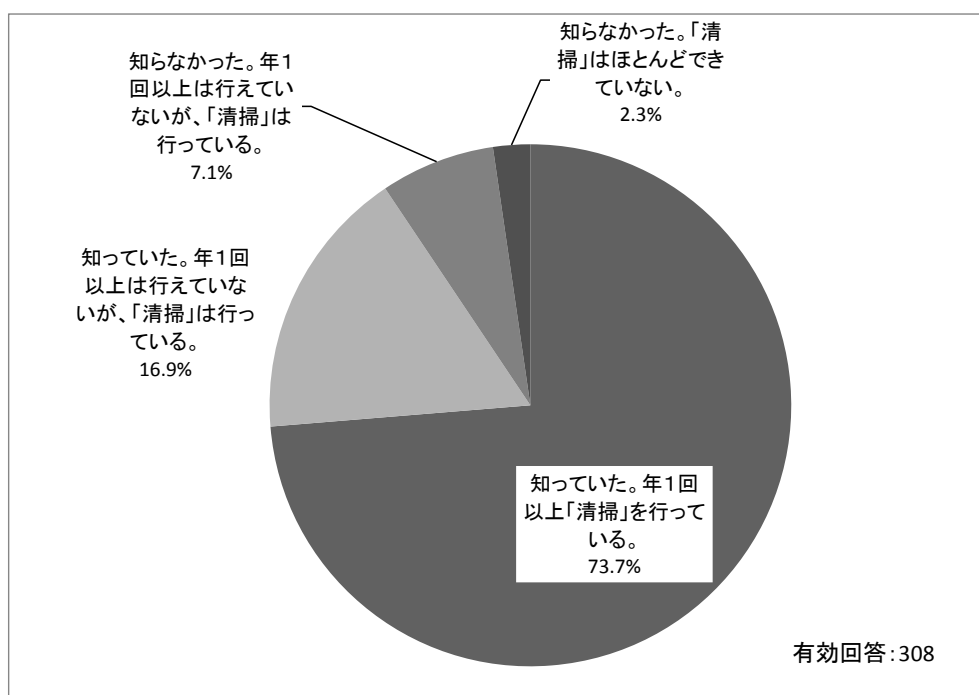


※ 問 19 で『2』及び『3』と回答された方にお聞きます。

浄化槽は、法律で年 1 回以上清掃をしなければならないと定められています。
あなたはこのことをご存知でしたか。また、清掃はどれぐらいの頻度で行っていますか。

浄化槽の清掃については、「知っていた。年 1 回以上「清掃」を行っている。」が 73.7%と最も多く、次いで「知っていた。年 1 回以上は行えていないが、「清掃」は行っている。」が 16.9%となっており、全体の 9 割以上が浄化槽の清掃について知っていたことがわかる。

問 19 ※	回答数	構成比
1 知っていた。年 1 回以上「清掃」を行っている。	227	73.7%
2 知っていた。年 1 回以上は行えていないが、「清掃」は行っている。	52	16.9%
3 知らなかった。年 1 回以上は行えていないが、「清掃」は行っている。	22	7.1%
4 知らなかった。「清掃」はほとんどできていない。	7	2.3%
計	308	100.0%
5 無回答・無効	0	—
合計	308	—



20. 生活雑排水に関して気をつけていること（問 20）

問 20：あなたが生活雑排水について日常的に気を付けていることはなんですか。

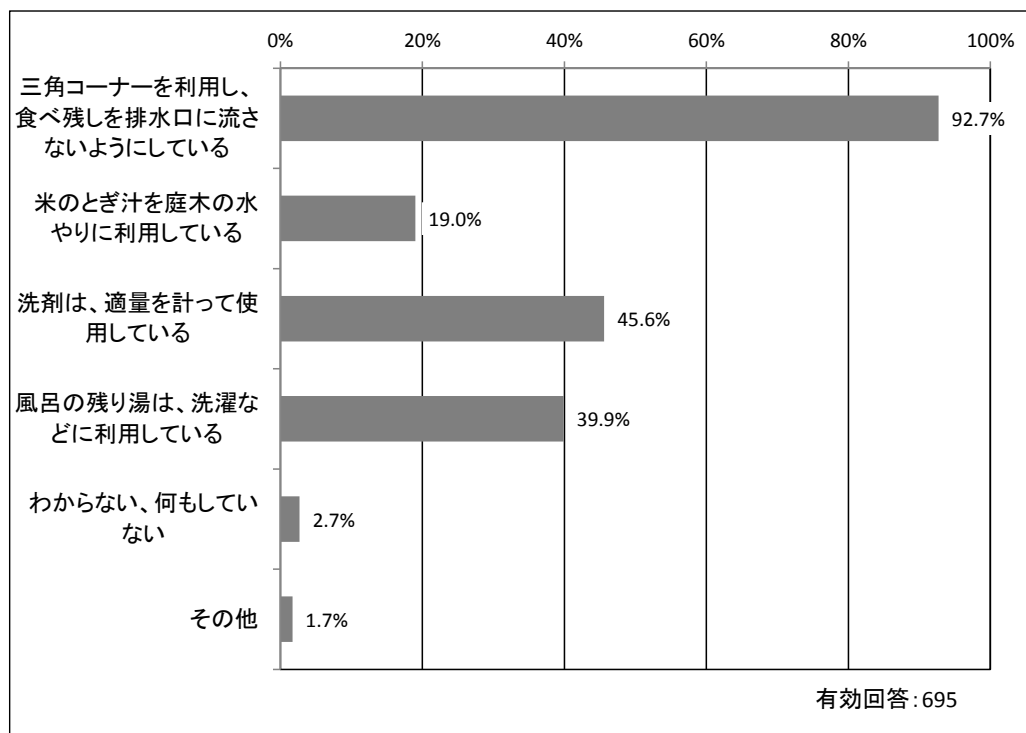
（複数回答）

生活雑排水に関して気をつけていることについて、「三角コーナーを利用し、食べ残しを排水口に流さないようにしている」が 92.7%と最も多く、次いで「洗剤は、適量を計って使用している」が 45.6%、「風呂の残り湯は、洗濯などに利用している」が 39.9%となっている。

問 20	回答数 (複数回答)	構成比
1 三角コーナーを利用し、食べ残しを排水口に流さないようにしている	644	92.7%
2 米のとぎ汁を庭木の水やりに利用している	132	19.0%
3 洗剤は、適量を計って使用している	317	45.6%
4 風呂の残り湯は、洗濯などに利用している	277	39.9%
5 わからない、何もしていない	19	2.7%
6 その他	12	1.7%
有効回答数	695	—
7 無回答・無効	24	—
合計	719	—

【 6. その他 】

- 洗剤は市販のものを薄めて使用している(3)
- 洗剤を出来るだけ使わない。
- 野菜ごみは畑へ撒く
- 三角コーナーは利用していないが、食べ残しを流さない様にしている。
- 洗剤は必要な時だけ。
- 合併処理浄化槽に悪いと聞いたので、漂白剤は使用しない
- クーラーの水も水やりに使う。貯めすぎずする。
- 米のとぎ汁はEMに使っている
- 耕地に流している
- 無回答



21. 下水道の整備について（問 21）

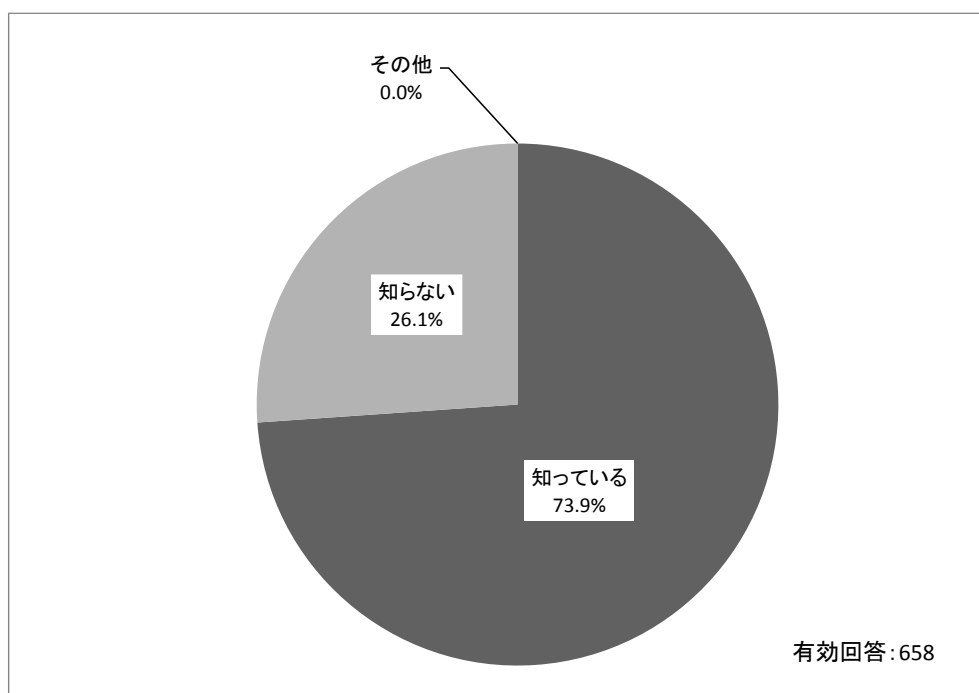
問 21：橋本市が下水道の整備を行っていることをご存じですか。

下水道の整備実施については、「知っている」が 73.9%と最も多くなっており、全体の 7 割以上が知っていることがわかる。

問 21	回答数	構成比
1 知っている	486	73.9%
2 知らない	172	26.1%
3 その他	0	0.0%
計	658	100.0%
4 無回答・無効	61	—
合計	719	—

【 3. その他 】

➤ （なし）



22. 今後の下水道整備の考え方（問 22）

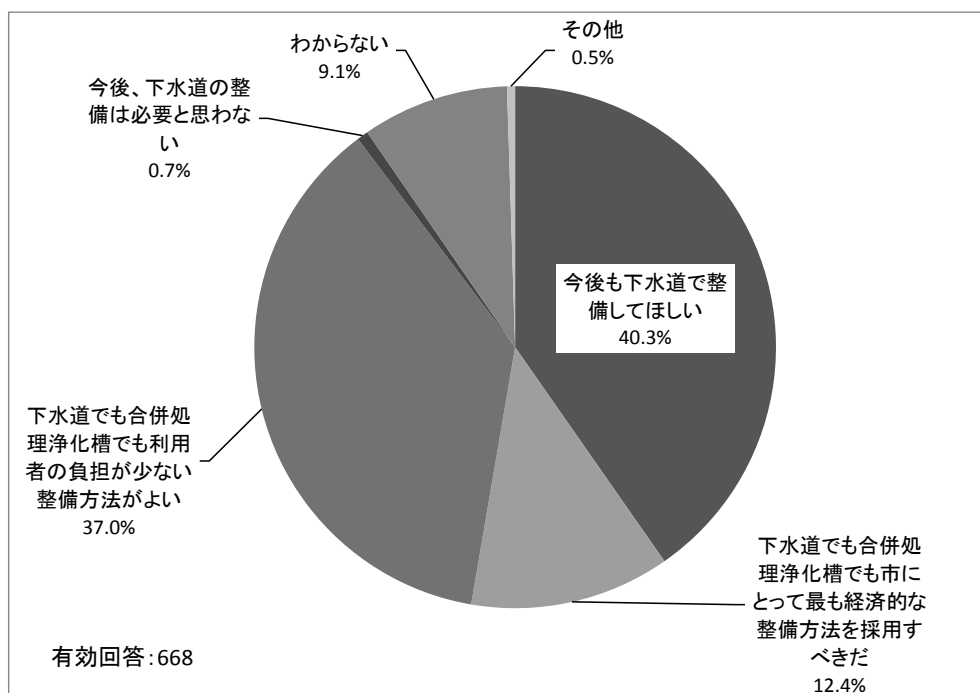
問 22：今後の下水道整備について、あなたのお考えに最も近いのはどれですか。

今後の下水道整備の考え方については、「今後も下水道で整備してほしい」が 40.3%最も多く、次いで「下水道でも合併処理浄化槽でも利用者の負担が少ない整備方法がよい」が 37.0%となっている。

問 22	回答数	構成比
1 今後も下水道で整備してほしい	269	40.3%
2 下水道でも合併処理浄化槽でも市にとって最も経済的な整備方法を採用すべきだ	83	12.4%
3 下水道でも合併処理浄化槽でも利用者の負担が少ない整備方法がよい	247	37.0%
4 今後、下水道の整備は必要と思わない	5	0.7%
5 わからない	61	9.1%
6 その他	3	0.5%
計	668	100.0%
7 無回答・無効	51	—
合計	719	—

【 6. その他 】

- この地域に橋本市が下水道整備をしてくれると思えない。
- 地震等の災害も考慮して整備方法を考えていただきたい。
- 家の近くは線路が近く、下水道が通ることが難しいと言われているため何にも思わない。



23. ごみや生活排水に関する意見（自由回答）

【 ごみ処理に関して 】

- 堆肥化容器無料貸出制度は知らなかった。利用したい。
- 埋立ごみの小袋を用意してほしい。分別のわからないゴミは専用の袋で回収してほしい（分別しなくても回収してほしい）。
- マナーの悪い人が多すぎる。もう少し1人1人自覚を持ってごみの出し方に気をつけるべき。
- 可燃ごみ袋の値段を安くしてほしい。
- むちゃくちゃに出している人が多い。そのたび限られた人2〜3人で後片づけをしている。見て見ないふりをする人が多い。後片づけをする人をバカみたいと思っている人が近所にいる。腹が立つ。
- 河川に流れているごみは回収してほしい。特に水害等の大水の跡。コンビニの店頭に置いてあるごみ箱に車から持ちこんでいるがこれも大変だと思う。
- ごみ収集場所に番号を付けて残りごみがある場合は市に連絡が取れるようにしてほしいと思います。収集してもらって方々ごくろうさます。
- ごみステーションに決められた日以外に持って来る人がいるので悪臭がしており、またごみの分別が出来ていないのでそのごみが風に飛んで家の周りに落ちていることがある。回収地区以外の人が関係のないものまで置いて行っていることもある。
- 集めたごみがどう処理されているのか具体的にホームページ等で公表してほしい。
- ごみの出し方が少しずつ細くなってきている。若い世代は大丈夫だが、お年寄りには大変だと思う。あまり細かくなると、お年寄りはかえって分別しなくなるように思う。
- 可燃ごみ袋を安くしてほしい。1枚50円は高い。それが出来ないなら少し容量を増やしてほしい。市や区から年に1回でもいいので無料配布してほしい。スーパーでエコバックを利用している人にポイントが貯まれば1枚くれるなど工夫も必要。ごみへの関心の認識が高まると思う。
- スーパーで買物してもごみが多すぎる。包装も二重三重にしてあり、商品を取り出すのも一苦勞である。商品提供者にもっとごみの出ない方法を考えてほしい。ごみを選別して収集場所へ持って行かなければならず、雨の日等困っている。
- 生活ごみ等を農地で燃やさないようにしてほしい。呼吸器の弱い人が困っている。
- 出来るだけ生ごみの出ない生活を目指したいと思う。①生ごみの出ない生活の支援をする。②ごみ袋を小で出す。③週1回収集の検討をされてもよいのでは。ごみ袋の中に黒いごみ袋を入れて中身が分からないごみもある。個々の意識の向上を促すようにしてほしい。今のままだとごみの量が増えて1回収集のメリ

ットがなくなるように思う。まずきちんと分別、少量化を目指してほしい。

- その他プラ製容器包装用の小袋サイズをつくってほしい。介護を経験してオムツを可燃ごみとして収集していただくのはありがたいことだと思うが、1週間分ともなると重さも増し、臭いも発生する。特に暑い時期は大変である。消臭剤等を利用して気を付けるようにしたが、収集される方も大変だったと思う。オムツ用の収集袋を作ってはどうか。可燃ごみ用と一緒に販売していただければと思う。
- 夏の生ごみは水切りが不十分な出し方をしている家庭がある。そのためにごみ置場が汚く、嫌なにおいがする。人それぞれだが自分さえよければいい人が多い。まず自分の地域からマナーをしっかりと実行して気持ち良く生活できたら。生活環境課の皆様、いつも御苦労さまです。
- ごみを減らす取り組みや環境の整備は将来にもつながることなので、安全で健康に暮らすためにお金がかかってもいいと思う。街のごみ拾いや草刈り等、小規模でも活動できればよいと思う。
- 大きな木や枝は捨て場に困る。黄色の袋しかないのか。発泡スチロールは潰してその他プラで捨てるしかないのか。
- ごみの分別にしても排水処理にしてもまだ十分理解できていない人が多いのか面倒だと思う。不謹慎な人が多いのか徹底されていないように思う。分別しない人の中には、分けても最終的には同じところで処理されるからなど言い訳する人もいる。また、近隣の市町村との収集の仕方（個人の収集業者に委託している場合も含めて）が異なっているのも事実である。分別の取り組みを始めた頃のように区や自治会単位での説明会を開くべきではないか。個々の意識レベルは違って当然かもしれないが、最低限の意識レベルは今後の市の取り組み方によってあげることができると思う。
- 近所の畑でごみを燃やすので、煙が臭い。臭いが家の中に入ってくるので息苦しく困っている。
- ごみの収集を週2回にしてもらえるとありがたい。
- 埋立ごみは袋いっぱいになるまで時間がかかるため、なかなかごみに出すことが出来ない。現行のごみ選別の冊子より詳細な項目で分類すれば、分別も間違えず、調べやすくなるのではないか。
- 埋立ごみの袋が大きくて何か月も溜めておくのが嫌である。
- 現状でいいと思う。
- 可燃ごみの週1回収集は10年以上前から、全て実施されている。今でも週2ごみ収集が有るのか。是非、全ての地区で実施してほしい。税金の無駄使いをやめてほしい。
- 選別ごみの出すステーションが家からかなり離れていて、大変不便。隣の地区では地区内で何か所もあり、かなり差がある。班内での問題か。地区外の者が、マナーもなく、ごみを置いて行ったり、通行人が食べ残しの食品や缶をステーション近くに置いていくことがよくある。生活ごみの場合、紙にその旨書いて、ごみに貼って収集をお願いしているにも関わらず、委託業者の人は、収集せず、

そのまま行ってしまうことが何度もあった。そのあたりの徹底をお願いしたい。

- 高齢化が進んでいる。廃棄重量物（新聞・埋立て粗大ごみなど）の搬出が困難を極めている。このような状況は今後、益々増加すると思われる。市の特別な配慮なり、対応・計画の有無を知りたい。
- ごみがこんなに問題になるなんて、昔を振り返ると信じられない。焚き付けやトイレまで古新聞が役立ち、買い物に行ってもトレイやラップなどなく、お豆腐もお鍋を持って買いに行った。今もスーパーの台でお肉などをトレイから出してトレイを捨て去り、ビニール袋に入れて持ち帰る人がいる。何故、こんなものにこんなトレイがいるのかと考えさせられるものもある。安全で安心ではあるが、二重・三重の包装も疑問である。生産・販売業者の意識変革があってもいいのでは。
- 老人の一人暮らしなので、隣の方がきちんとごみ・清掃について行なって下さって（それは丁寧に）感謝している。月曜日の収集日には前日から用意して下さる。きちんと持って帰って下さる。
- スーパーの食料品のほとんどがプラ製容器包装で、ごみが増えて困る。お菓子にしても、大袋や大箱の中に個包装してあったりで、ゴミが増えて困る。製造業者にも問題があると思う。なるべくごみを減らし、環境の良い世の中になればと思う。
- これからも出来るだけ、協力していきたいと思う。
- ◎問 7 の EM 容器（バケツ式）を使用しているが、フタのパッキンが切れてしまっていて、夏場は虫が発生して気持ち悪い。パッキンのみの注文を各地区でしてほしい（有料可）。以前にお聞きしたが、取り扱っていないとの事だった。ごみ処理の問題と矛盾していると思う。◎可燃ごみが金網式の入れ物に入らないので、時々外に出さなければならない。地区の世話人（区長ではない）にお願いしたが、まだ対処して頂けていない。大人用の紙おむつを使用する人も多くなる。1袋・2袋が時々出ている場合でも、早急に広げて頂きたい。
- 自宅の前は車がよく通る。その為、私達が選別してごみを出していても、出勤途中に地区外の方がごみを置いて行く。収集日でないごみも出しているため、回収してくれてない時もある。いつも私は廻りのゴミを整理して自宅に持って帰り、次回の収集日まで保管し、収集日に出すこともある。大変迷惑している。
- 各自、考え方に様々あると思うが、綺麗な橋本市を目指して少々手間を惜しまず、毎日の暮らしに時間をかける事を望む。
- 私有地やそれに準ずる形で、ごみ置き場を定めている地区住民は、出し方・置き方に、もっと気を付けるべき。そこは誰かの善意で成り立っている事を理解して欲しい。現状、私の私有地フェンスに分別案内板等を付け、その下にごみを置いているが、出し方がひどい状態が続くようであれば、これらを撤去し、置場の変更を申し出る。
- 議員の数が多すぎるし、報酬也多すぎると思う。数も報酬も、もっと減らせば、ごみ等に係わる費用も出てくると思う。橋本市の財政を豊かにするために、それは必要なことだと思う。

- 何がどのごみになるのか、詳細な本等はないのか。
- ◎生ごみはごみの減量化の意識を高めながら、夏場のハエや臭い等の衛生面を考えて、週2回の収集が望ましいと思う。魚の内臓など腐敗すれば臭いが、激しい物はごみ収集日まで一旦冷凍しておき、出すなどの工夫はしているが、それも冷凍室にゆとりがあればの話。◎高齢者のお宅が多いためか、ごみ分別が難しい様で、コンテナ、袋の中が無茶苦茶になっている時が多く、ボランティアのつもりで間違っている物を分類しなおしたり、可燃ごみ袋類を持参して収取していたらきづいきやすい状態にするよう、頑張っているが…（ゴミ集積場は綺麗な状態に保ちたいと考えている）。最近地域の老人会の人たちがくさを引いてくれたり、花を植えようという話もあると聞き、嬉しく思う。うちの義母もそうだが、軽い認知が出てくると物を分類するということが難しくなるかもしれない。今後、ますます高齢者が増えていくので、分別収集が難しくなるかもしれない。地域力で補える問題なのかどうか。対策が必要かもしれない。
- 市の決めた方法を全市で統一して実施してほしい。いわゆる「ごね得」は許されない。実施できない所は別料金なり、協力している所は報奨金を拡大するなど、差別化してほしい。
- 年を取って、分別がきちんとできなくなることも心配。
- 関係課御一同様 私84才・夫88才で、支援2と要介2の2人世帯です。ゴミ集積場までは長い坂道を登らなければいけないし、老体には一寸無理でしたが、市の方から福祉収集して頂ける杯になり、大変ありがたく、感謝しております。どうか、これからもよろしくお願い致します。
- 自分の出来ることは、協力していきたいです。
- 農面道路や里山にも大型ごみ等が捨ててある。回収が少なくなれば、もっと捨てられるのではないか。ごみがごみを呼ぶ。他府県からの観光客にも美しい町、橋本として、努力・工夫を考えたいものである。
- 余り難しい事にすると、その辺に捨てる人が出てくると思うし、虫が湧くのではと思う。
- 収集日で時間を守って欲しい。（時間指定を厳守）早く来る等で困る為。
- 最近では地区の自治会に入らない家庭もあり、ごみの分別に無関心な人がいる。市でもそのような家庭に分別について知らせるよう広報に力を入れてほしい。地区での揉め事のひとつとなっている。
- ごみの出し方のルールを守らない方へのアプローチをしてほしい。可燃ごみを猫や犬に荒らされ道端にごみが散乱している家庭がある。庭で落ち葉やごみを焼かれている方がおり、煙が辺りに充満し洗濯物に臭いがついて困る。個人で話すとトラブルになるので、今一度、地域のルールとして周知していただければと思います。
- ごみの収集場所を増加してほしい。
- 可燃ごみ用の袋が破れやすい。川や空き地へのポイ捨てがすごい。もっと厳しく罰金を取ればいいと思います。子供でも分かるように詳しく分かりやすいごみ分別ブック最新版があるといい。

- 山間地域では人も少ないので、コンポストの推進やダイオキシンの出ないごみは燃やしてもいいようにしてほしい。
- コンビニ、スーパーなどの持ち込みごみが多い。ウィングのごみ箱はいつも家庭ごみでいっぱいである。
- ごみ処理場の対応をもう少し活性化し、リサイクルできるごみを第4次産業として市の財政を助けるような事業にしてはどうか。雇用も出来、住民もリサイクルの意識が高まるのでは。木材等のウッドチップを作ってガーデニングの資材にする等リサイクルの道はたくさんあると思う。
- ごみ収集日の変更がある時、3世帯同居なので（台所が2カ所ある）毎年コピーしなければならない。
- 住みやすい橋本市にしてほしい。このアンケートを取って橋本市が変わるのか。国道のあちこちにごみが散乱している。
- ごみの分別がわかる冊子を配ってほしい。
- 市のごみ袋の中に中身が見えないように黒いごみ袋に2重に入れたり、新聞紙などでくるむ様に中に入れたりしているのを見かけるが、もっとごみの減量について考えた方がよい。
- 都会では、ごみ袋は色のみ指定して無料だが、低価格にしてほしいと思う。
- 「ごみの減量と分別のガイドブック」を参照して、ごみの分別を行っている。そのため、ごみの分類表をもう少し細かく詳しく載せて頂けると助かる。特に埋立ごみと破碎選別ごみの区別がつけづらく悩む時があるので、ご対応よろしく願います。
- ごみの袋を安くして頂きたい。
- ごみ袋は、前の形の方が使い易かった。（今みたいに持ち手の無い物）
- 紀見峠に住んでいる。道のあちらこちらに、ごみを見つける。中には、台所用品・タンスなどでびっくりする。その度に市で収納してもらっているが、人々のモラルが悲しい。子供たちに良い手本になる大人が汚している姿を残念に思う。
- 「生ごみ堆肥化」は続けていると、ウジ虫が大量発生し、雨の日などは表面にびっしりたかり、フタを開けることもためらう。大量のウジ虫の群れを毎日見続けることが苦痛で、生ごみは可燃ごみに出すようになった。
- 市にとって、都合がいいだけのごみ行政に感じる。
- 全国的にみても、可燃ごみの週1収集は無いと思う。橋本市の税制はそこまで悪いのか。それならば、ごみ収集よりも他のことから改善すべきではないのか。私の地区では、私の知らないままにある日突然週1収集となった。聞くとところによると、区にお金が下りているらしいが、私たちには恩恵がない。そんな金使うのだったら、週2回収集に戻してほしい。週3でもいいので。
- ①ごみの収集場所が遠すぎて車で運搬している。更家などで家の前を出して収集しているのを見かけると不幸平だと感じる。軒数が少なくても、同じように税金を納めているのだから、歩いて出せる場所にしてほしい。
- 迷惑を何とも思っていない人がいる。その度に他の人が分別し直して持って帰

っているので、ごみ袋に名前をと望んでいる。

- この夏はとても厳しい暑さでした。いつもお仕事、本当にごくろうさまです。私たちも出来ることを日々がんばりたいと思います。ごみの問題は計り知れないほどあるが、これからもよろしくお願いします。
- 紙やプラ製容器包装を畑や庭などで燃やしている人を見かけるが、注意しにくい。
- ごみステーションはすべてのごみを回収してほしい（可燃ごみ、ペットボトルのみ収集）。

【 生活排水処理に関して 】

- 下水道は一部の地域しか進んでいない。同じ税金を払っているのだから河南地域も整備をお願いします。公平に至急進めていただきたい。
- 早く下水道を整備してほしい。
- 下水道完備を1日でも早くお願いしたい。
- 1人1人が出来る限りの知恵を出して環境に優しいと思われることに留意しながらの生活がしたいと思う。下水道の通らない紀ノ川の南側は汲み取り便所が大半だが、下水道が出来ないのであれば市の方で合併処理浄化槽への切り替えをやってもらうのも一考では。
- 排水路に生活ごみなどが流れている。水の勢いがあるときは流れるのですが、少し段差があるため止まってしまい悪臭の原因になっている。蚊がわいたりして困る。
- 同じ区内で途中まで下水道が整備されている、10年以上そのままになっている。下水道をつけたいのに聞きに行っても下水道工事の予定はないと言われる。集落の少ない場所は工事してもらえないのか。
- 我が地区に下水道は来ていない。近くが通るようであれば早速利用したいと願っている。単独浄化槽を作る経済的余裕もないのでよろしくお願いします。
- 早くトイレを下水道につなげてほしい。
- 応其地区で下水道接続工事が完了している所と未整備の所がある。同地区内は毎年計画的に工事を着工してほしい。いつ頃になるのか広報に掲載してほしい。
- アンケート文中にある浄化槽とは等の説明はアンケート提出後も手元に残るものとして説明文をいただくことを希望する。納得して市民が正しく適正処理や対処ができるように説明や疑問に対してディスカッションできる場が欲しい。
- 河南地区では、下水道は通っていない。また浄化槽は敷地いっぱいに建物が建っているため埋めることができない。今後の下水道の整備、河南地区も考えていただけるのか。
- 下水道を整備せずに雑排水を側溝に流すべきでないと言っても論議の対象にならない。

- 下水道整備、合併浄化槽は一日でも早い方がいい。家庭用雑排水が溝に流れ水田に入る。個々の意識があまりないように思う。
- 下水道の整備を全市域に。
- 一日も早く下水道が出来るのを待っている。
- 洗濯水が田に入ってきて困っている。処理してほしい。
- 3世代同居のため大概のことは若い者に任せている。農家であるため、生活排水が水田に入ってくるので不安を感じる。
- 合併浄化槽を使っているが検査料金や汲み取り料金があまりにも高すぎる。少しでも補助金を考えてほしい。2人で暮らしているが、多人数で暮らしている家庭と同じ料金は不公平だと強く思っている。
- 下水道整備をするためには高額な費用が必要なので、やりたくても出来ない。市である程度の援助が欲しい。
- 下水道の料金は一定にしてほしい。1,500～2,000円程度までにしてもらえないか。
- 紀ノ川の南側も、もっと積極的に下水道整備を進めて欲しい。
- 合併槽は年間お金がかかりすぎる（葉入れる業者代に検査代）。環境保全推進するなら、もっと安価にして下さい。
- 早く下水道の整備を願う。橋本市は遅い。
- 浄化槽を埋める場所もなく、水廻りを改築したくても、同じような水廻りに水洗化したいが、下水道が無いと出来ない。
- 合併処理浄化槽にした方がいいと思う、費用や場所などが心配である。
- 住んでいるところは、下水道の整備が出来ていない。
- トイレがくみ取りなので、早く水洗トイレが実現してほしい。
- 一日も早く下水道を整備してほしい。もう10年ほど待っている。
- 下水道整備が地区により差がありすぎる。南部はいつになるのか。
- 下水道の代金が高いから。（下水道をしている人達の話。）
- 土地柄、下水道の整備はなかなか進まないと思う。合併浄化槽も場所が必要なので、なかなか全体の整備ははかどらないのではないかな。
- 上下水道代が他の地区より高く思う。
- 下水道整備の費用を無料にしてほしい。費用が高そうなので出来ない。
- 他府県に比べると水道代が高い。もう少し下げられないか。
- 橋本橋～恋野線堤防拡張工事をするとのことだが、その際、下水道の工事をすれば何度も掘り返さなくてもいいのではないのか。
- 家が下水道本線から遠く、年間かなりの料金がかかっている。自己負担が大きい。ごみの収集場所を増加してほしい。
- 上下水道代が高すぎる。
- 合併処理浄化槽になればいいと思う。
- 浄化槽の設置に対する補助や申請方法等をもっとアピールするべきではないか。専門家から話を聞かなければ説明文を読むだけでは理解できない。昔からある地区は古い家も多く、世帯にも高齢者だけであることが多いので各地区単

位で説明会をしてもらえる機会があればよいと思う。

- 単独処理浄化槽をなくしてほしい。
- 下水道料金が高すぎる。生活圧迫の一因である。
- 環境保全の為といいながら、素晴らしい下水道への手厚い援助が出来ていないので、もったいない。無償ですべきだ。せちがない世の中の状況で暮らしている田舎作りをしないと、住みやすい街（都会等）へ若者のみならず、老人も出ていくと思う。
- 下水道整備もされない地域だから、合併処理浄化槽を設置せざるを得なかったのに、管理費等々負担が大きすぎると思う。業者によっても金額の差がある様（不透明）ですので。年一回の清掃の義務づけは納得がいかない。するのでしたら、何らかの補助をしてほしいと思う。
- 古佐田2丁目は終末処理場への工事がしてないので、そのような溝に各家庭からの汚水が流れ、紀の川へ流れている。夏になると、溝からドブの臭いがあがって、ぼうふうも湧いている（近隣の溝は消毒なし）。

【 環境全般やその他に関して 】

- 今回のアンケートは重要な意味があると思う。ただアンケートの項目が多すぎる。分けて行うのが望ましい。もう少し簡単に回答できる方がいいと思う。アンケート項目に無駄なことが多すぎ。分別収集を行っているのに改めて問うのは蛇足では。
- 良いお水を出してほしいと思う。熱中症予防のためよく使うからよろしく願う。
- 一人一人が気を付けることによって自然環境も守れるかもと思う。
- お金がかかる話だが、みんな戸惑っているのが現状だと思う。利用者の負担を出来るだけ少なくすることと環境とがうまく折り合いのつくところを見つけ出すしかないのかなと思う。
- 節約を心がけているが水道代が高いと感じる。平均家庭の人数を4人として平均使用料を決定しないで使用量に応じて決めていただければと思う。
- 各自、考え方に様々あると思いますが、綺麗な橋本市を目指して少々手間を惜しまず、毎日の暮らしに時間をかける事を望みます。
- 生活の必要な部分を努力いただいております。生活している者として協力していきますのでよろしくお願いします。
- アンケートの送付先を考えてはと思うが、男ではなく女がよく知っていると思うが。

Ⅲ 調査結果に関する考察

上記の調査結果から以下のことについて把握することができました。

- ① スーパーなどの店頭回収を利用している回答者は5割以上おり、このような回収拠点の拡大によりリサイクルを推進することができるものとする。また、その利用が多いのは、「ペットボトル」及び「白物トレイ」であるので、更なる啓発により市に排出される量を削減することできる。また、拡大してほしい品目は「乾電池」が最も多かった。
- ② その他プラ製容器包装及びペットボトルは、指定している収集回数より少なく排出している回答者がともに8割程度占めているので、拠点回収の拡充などの施策を併用することにより、収集回数を減らすことは可能と考える。
- ③ 可燃ごみの分別頻度について、回答者の8割程度が「週1回です。週1回収集になることによる困ることとして、週1回・週2回の分別頻度ともに「夏季での生ごみのにおい」を最も多く挙げられた。
- ④ 「週2回」の回答者のうち、排出頻度は「週に2回」が約6割と最も多く、「週に1回」が約2割となっている。また、可燃ごみの全市週1回収集の実施については、「可燃ごみの収集は週2回必要と思う」が約4割と最も多く、次いで「夏場は週2回の収集にしてほしい」と「収集回数が週1でも対応出来る」が約3割となっている。

可燃ごみの1回排出分については、「週に2回」「週に1回」とともに「大袋1袋」が5割を超えている。なお、「週に2回」においては「小袋1袋」が3割程度を占めている。

一方で、「週1回」の回答者で、可燃ごみの全市週1回収集の実施については、「収集回数が週1でも対応出来る」が半数以上を占めている。

		問8(可燃ごみの分別回数)			
		1. 週に1回	(割合)	2. 週に2回	(割合)
問9 (可燃ごみの排出頻度)	1. 週に2回	11	2.0%	92	63.9%
	2. 週に1回	433	80.1%	34	23.6%
	3. 2週に1回	63	11.6%	12	8.3%
	4. 月に1回	25	4.6%	3	2.1%
	5. ほとんど出さない	9	1.7%	2	1.4%
	6. その他		0.0%	1	0.7%
	計	541	100.0%	144	100.0%

		問8			
		1. 週に1回		2. 週に2回	
		(割合)		(割合)	
問10 (可燃ごみの1回排出分)	1. 大袋1袋	315	58.2%	72	51.1%
	2. 大袋1袋、小袋1袋	43	7.9%	12	8.5%
	3. 大袋2袋	68	12.6%	6	4.3%
	4. 小袋1袋	97	17.9%	47	33.3%
	5. ほとんど出さない	9	1.7%	3	2.1%
	6. その他	9	1.7%	1	0.7%
	計	541	100.0%	141	100.0%

		問8(可燃ごみの分別回数)			
		1. 週に1回		2. 週に2回	
		(割合)		(割合)	
問11 (「可燃ごみの全市週1回 収集」について)	1. 収集回数が週1回でも対応出来る	390	72.9%	36	25.4%
	2. 夏場は週2回の収集にしてほしい	109	20.4%	49	34.5%
	3. 可燃ごみの収集は週2回必要と思う	31	5.8%	56	39.4%
	4. その他	5	0.9%	1	0.7%
	計	535	100.0%	142	100.0%

- ⑤ 生活排水処理については、下水道整備の要望が多いが、今後の下水道計画を踏まえて、負担が少ない整備方法を推進すべきと考える。

